

今後 10 年間のごく粗い試算

1. 今後10年間のごく粗い試算

- 赤 (ケースⅠ～Ⅲ) : ① 協会けんぽにおける実績を踏まえた試算
- 青 (ケースⅠa～Ⅲe, A, B) : ② 幅を持った試算
- 黄 (ケースⅠ～Ⅲ) : ③ 現状より労働参加が進む場合の「追加ケース」の試算

※掲載ページ (P2～39)

			75歳未満一人当たり医療給付費の伸び（％）										
ケース			0.5%	1.0%	1.4%	1.9%	2.3%～ 2.4%	2.8%	3.2%～ 3.3%	3.7%	4.2%	4.6%	5.1%
賃金 上昇率 （％）	A	2.3	P6～11 P12～17 P18～23 P24～29					A(a) 医 2.8 賃 2.3 差 0.5	A(b) 医 3.3 賃 2.3 差 1.0	A(c) 医 3.7 賃 2.3 差 1.4	A(d) 医 4.2 賃 2.3 差 1.9		A(e) 医 5.1 賃 2.3 差 2.8
	I	1.8						I a 医 2.3 賃 1.8 差 0.5	I b 医 2.8 賃 1.8 差 1.0	I c 医 3.2 賃 1.8 差 1.4	I d 医 3.7 賃 1.8 差 1.9		I e 医 4.6 賃 1.8 差 2.8
	II	1.4						II a 医 1.9 賃 1.4 差 0.5	II b 医 2.4 賃 1.4 差 1.0	II c 医 2.8 賃 1.4 差 1.4	II d 医 3.3 賃 1.4 差 1.9		II e 医 4.2 賃 1.4 差 2.8
	III	0.9						III a 医 1.4 賃 0.9 差 0.5	III b 医 1.9 賃 0.9 差 1.0	III c 医 2.3 賃 0.9 差 1.4	III d 医 2.8 賃 0.9 差 1.9		III e 医 3.7 賃 0.9 差 2.8
	B	0.0						B(a) 医 0.5 賃 0.0 差 0.5	B(b) 医 1.0 賃 0.0 差 1.0	B(c) 医 1.4 賃 0.0 差 1.4	B(d) 医 1.9 賃 0.0 差 1.9		B(e) 医 2.8 賃 0.0 差 2.8
			追加ケース P36～39 P2～5										
			P30～35										

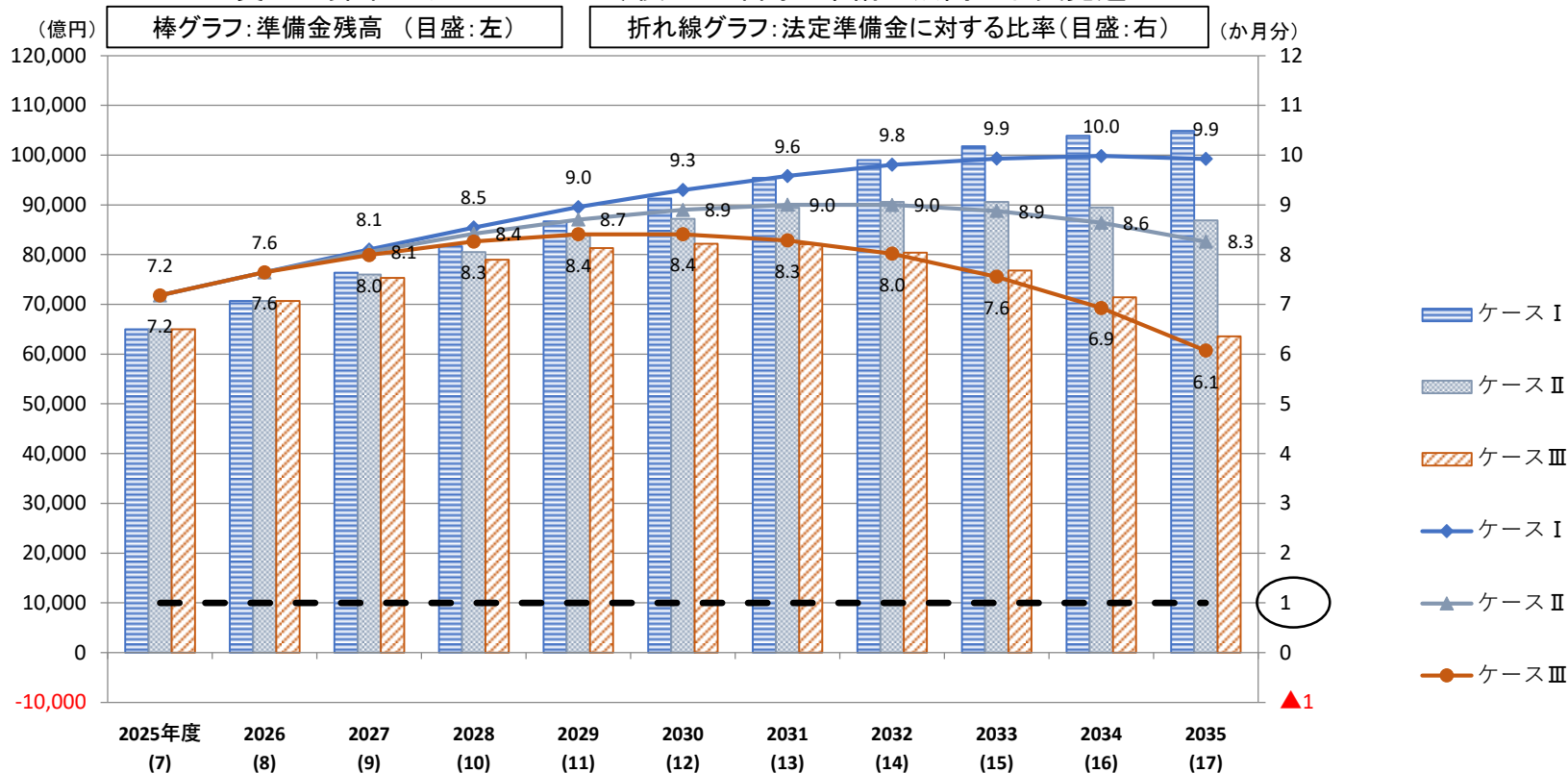
医: 75歳未満一人当たり医療給付費の伸び (%)

賃: 賃金上昇率 (%)

差: 「医」と「賃」の差

1. 今後10年間のごく粗い試算 ① 協会けんぽにおける実績を踏まえた試算

賃金上昇率のケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し



(単位: 億円)

単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
ケースⅠ	5,700	5,700	5,500	5,000	4,500	4,200	3,600	2,900	2,100	1,000
ケースⅡ	5,700	5,200	4,700	3,800	3,000	2,300	1,300	100	▲1,200	▲2,600
ケースⅢ	5,700	4,700	3,700	2,300	1,000	▲200	▲1,700	▲3,400	▲5,500	▲7,700

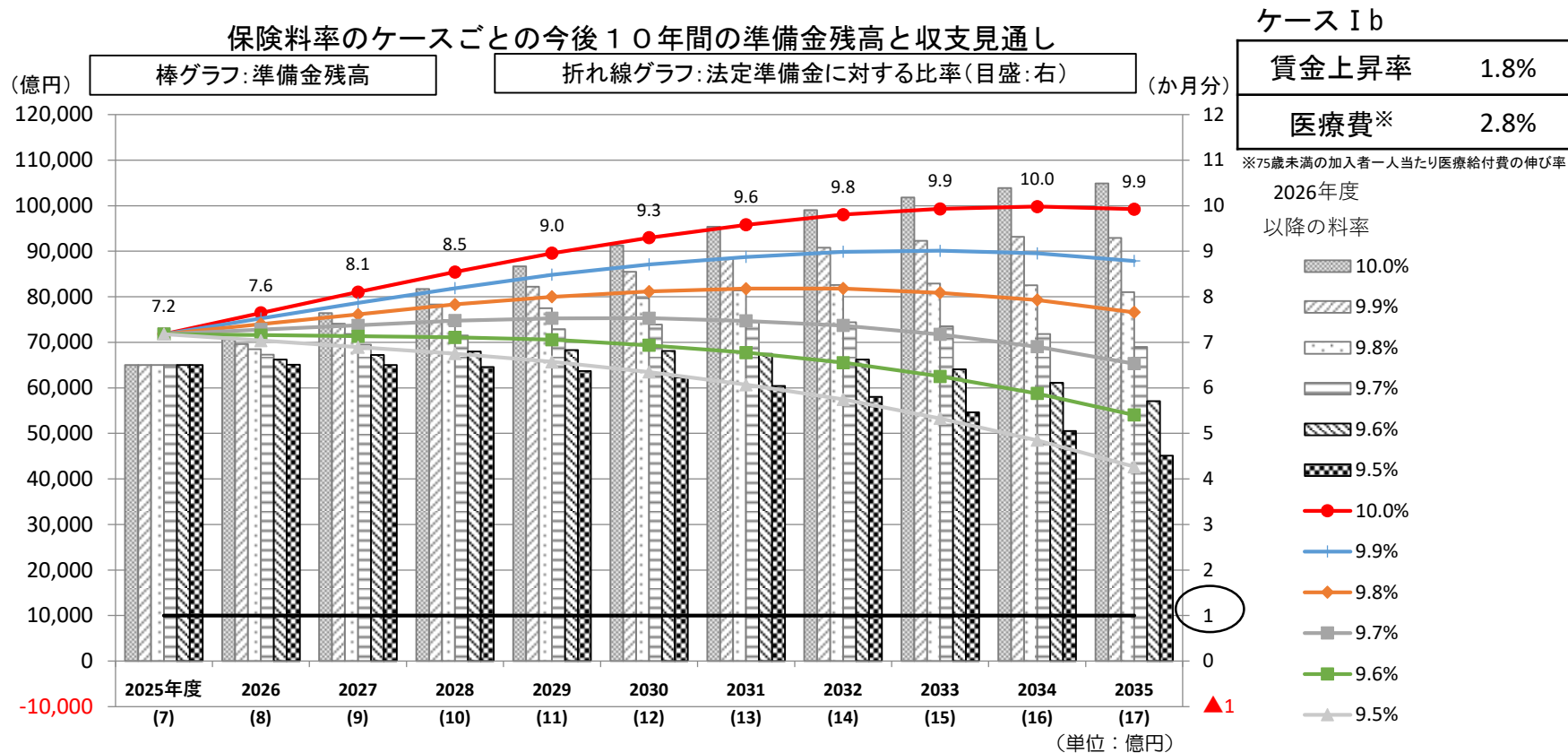
ケースⅠ: 賃金上昇率 1.8%
 ケースⅡ: 賃金上昇率 1.4%
 ケースⅢ: 賃金上昇率 0.9%

医療費※ 2.8%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率

注. 2027年以降の賃金上昇率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は2.8%、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所) 出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ① 協会けんぽにおける実績を踏まえた試算



ケース I b

賃金上昇率 1.8%

医療費※ 2.8%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率

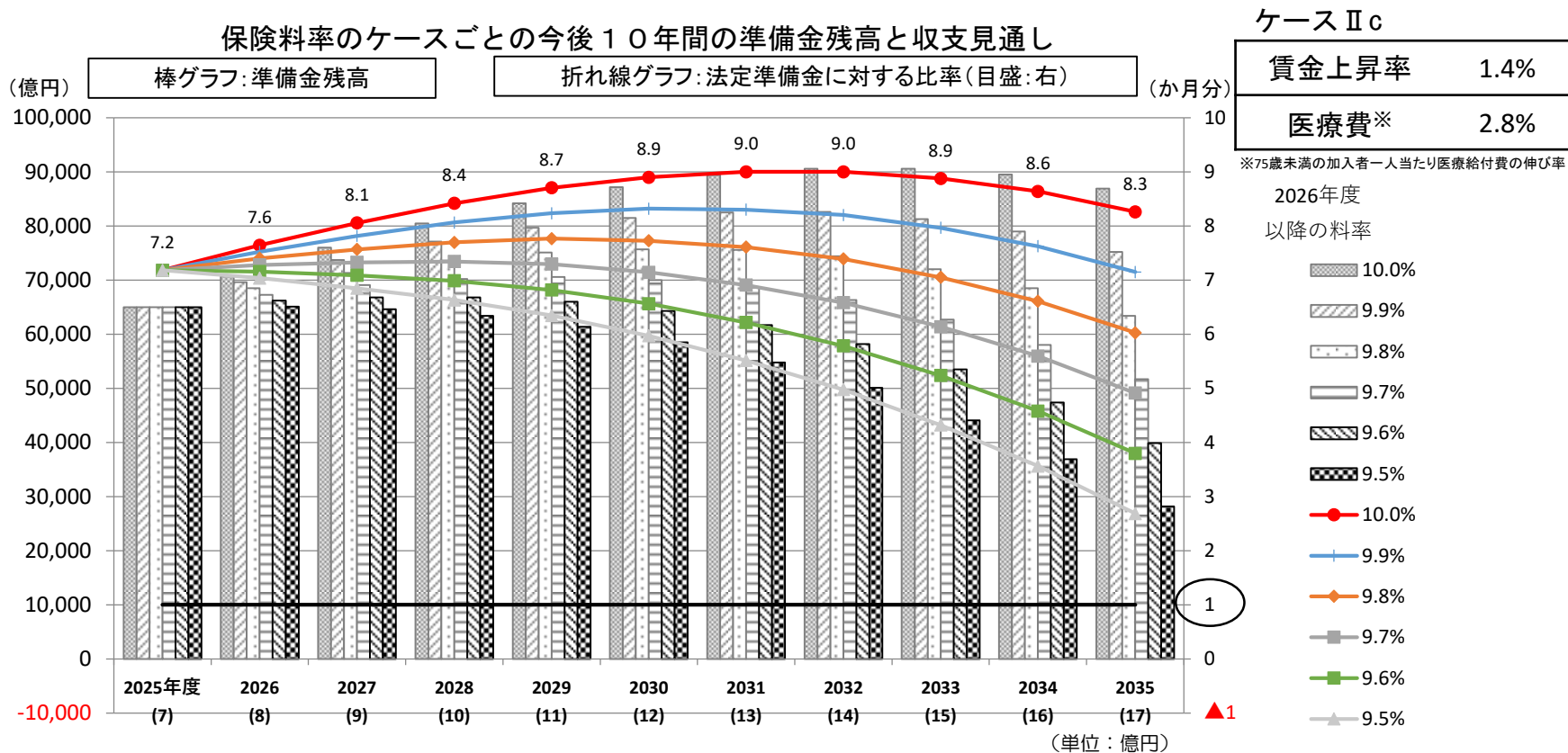
2026年度
以降の料率

- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%
- 10.0%
- 9.9%
- 9.8%
- 9.7%
- 9.6%
- 9.5%

単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,700	5,500	5,000	4,500	4,200	3,600	2,900	2,100	1,000
9.9%	4,600	4,500	4,300	3,800	3,400	3,000	2,400	1,600	800	▲ 200
9.8%	3,400	3,400	3,200	2,700	2,200	1,800	1,200	400	▲ 500	▲1,500
9.7%	2,300	2,300	2,000	1,400	1,000	700	0	▲ 800	▲1,700	▲2,800
9.6%	1,200	1,000	900	200	▲ 200	▲ 600	▲1,300	▲2,100	▲2,900	▲4,000
9.5%	100	▲ 100	▲ 300	▲ 900	▲1,300	▲1,800	▲2,500	▲3,300	▲4,200	▲5,300

注. 2027年以降の賃金上昇率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は2.8%、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ① 協会けんぽにおける実績を踏まえた試算

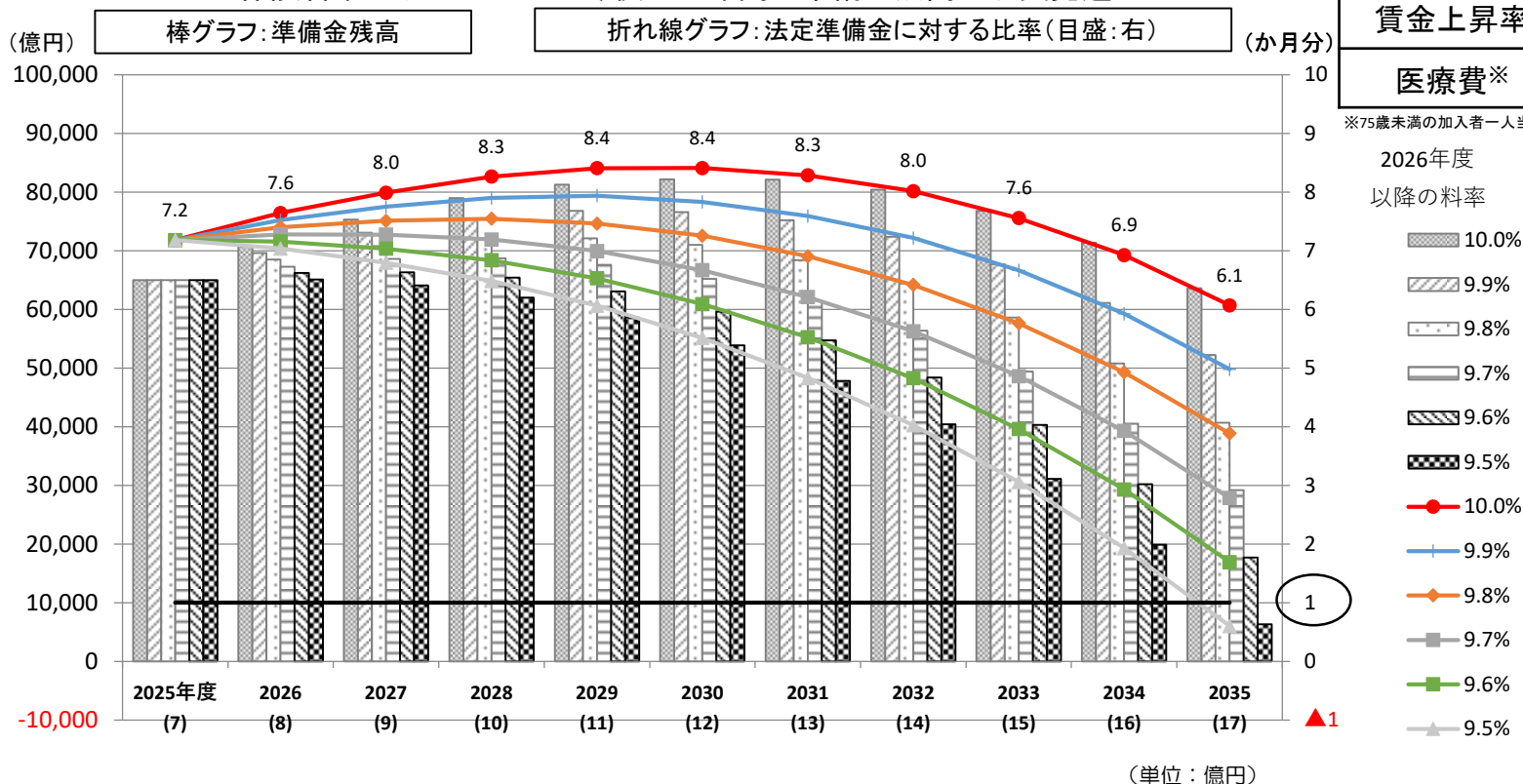


単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,200	4,700	3,800	3,000	2,300	1,300	100	▲1,200	▲2,600
9.9%	4,600	4,100	3,500	2,600	1,800	1,000	0	▲1,100	▲2,400	▲3,800
9.8%	3,400	3,000	2,400	1,400	700	▲100	▲1,200	▲2,300	▲3,500	▲5,100
9.7%	2,300	1,700	1,200	300	▲600	▲1,300	▲2,300	▲3,500	▲4,700	▲6,300
9.6%	1,200	600	100	▲900	▲1,700	▲2,500	▲3,500	▲4,700	▲6,000	▲7,500
9.5%	100	▲500	▲1,000	▲2,000	▲2,900	▲3,600	▲4,700	▲5,900	▲7,200	▲8,700

注. 2027年以降の賃金上昇率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は2.8%、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ① 協会けんぽにおける実績を踏まえた試算

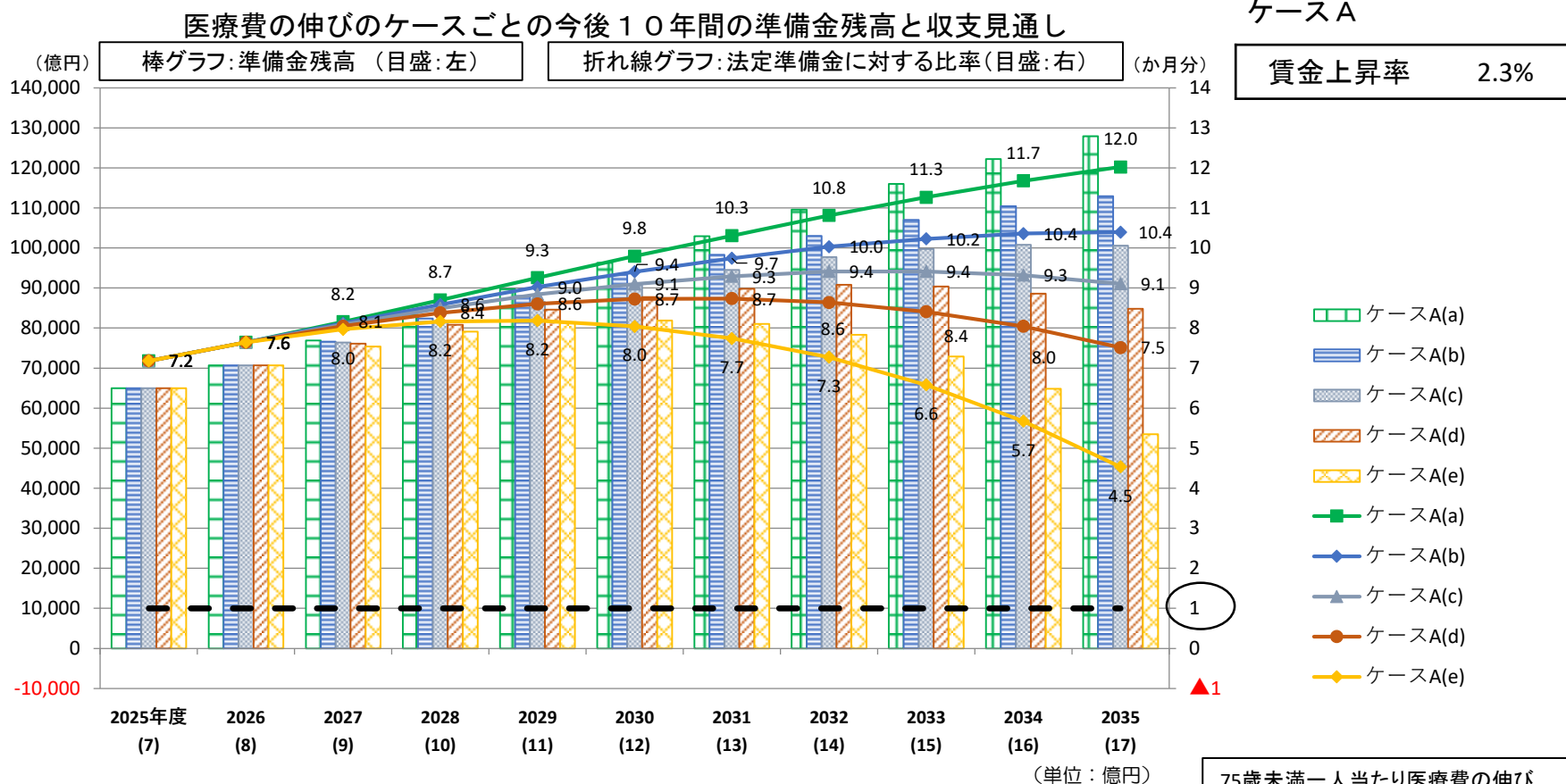
保険料率のケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	4,700	3,700	2,300	1,000	▲ 200	▲1,700	▲3,400	▲5,500	▲7,700
9.9%	4,600	3,600	2,500	1,100	▲ 100	▲1,300	▲2,800	▲4,500	▲6,600	▲9,000
9.8%	3,400	2,400	1,400	0	▲1,300	▲2,500	▲3,900	▲5,800	▲7,700	▲10,100
9.7%	2,300	1,200	300	▲1,100	▲2,400	▲3,600	▲5,100	▲6,900	▲8,900	▲11,200
9.6%	1,200	100	▲ 900	▲2,200	▲3,600	▲4,700	▲6,300	▲8,100	▲10,100	▲12,400
9.5%	100	▲1,000	▲2,000	▲3,400	▲4,700	▲5,900	▲7,500	▲9,200	▲11,300	▲13,600

注. 2027年以降の賃金上昇率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は2.8%、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

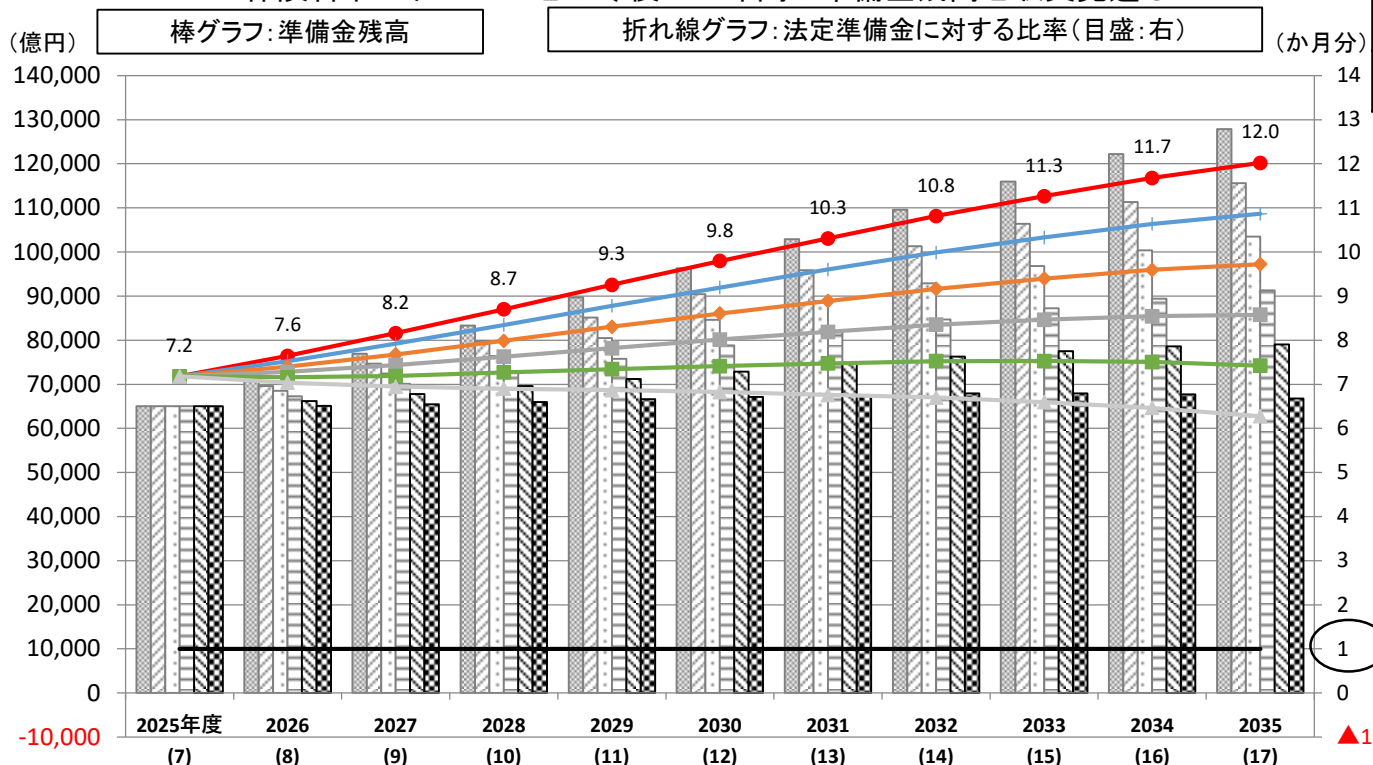
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



注. 2027年以降の賃金上昇率は2.3%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

保険料率のケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し



ケース A (a)

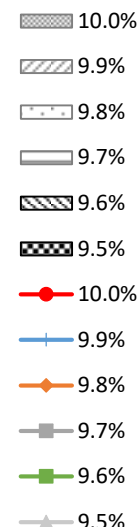
賃金上昇率 2.3%

医療費※ 2.8%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率

2026年度

以降の料率



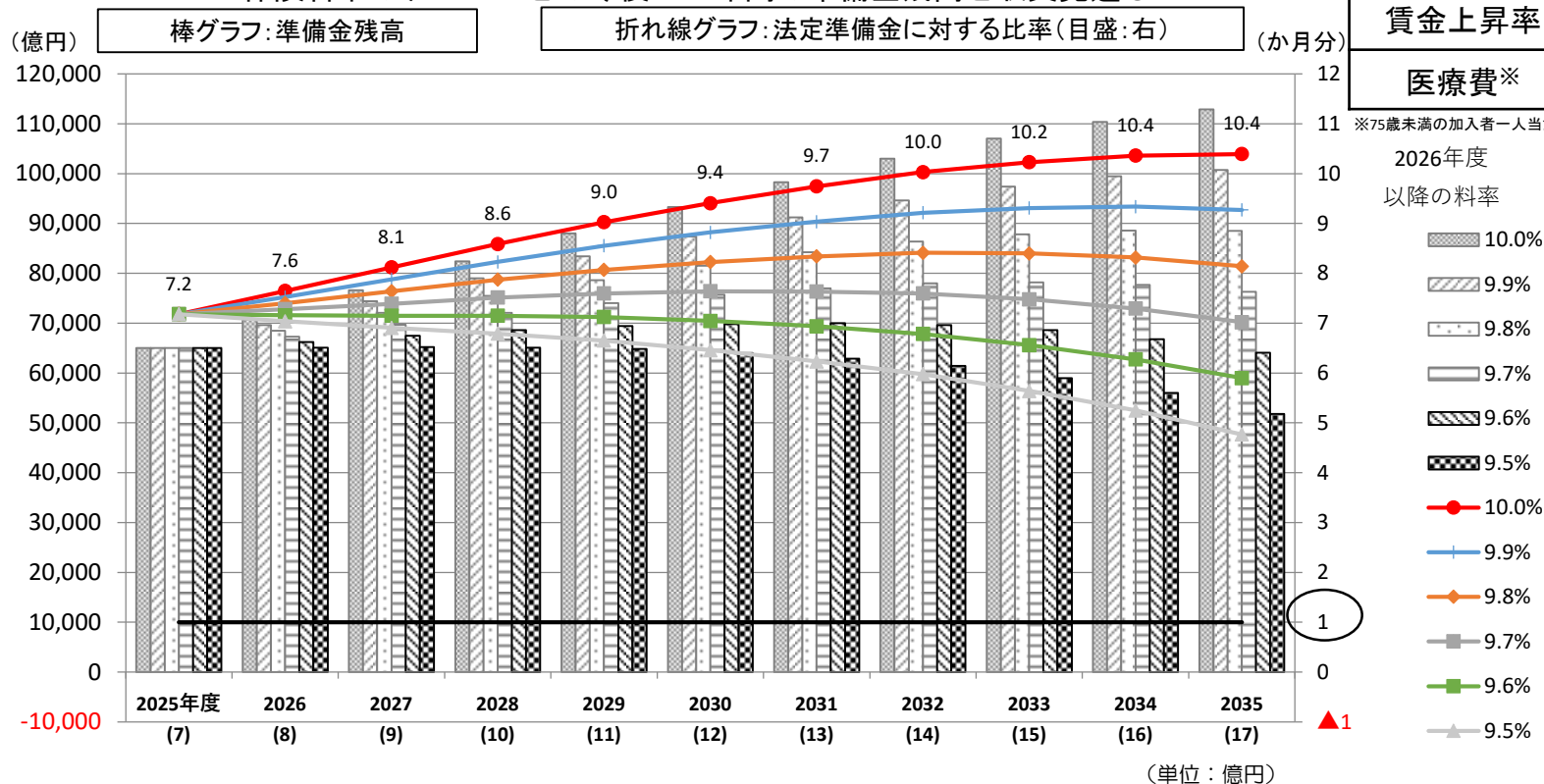
(単位: 億円)

単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	6,200	6,500	6,500	6,500	6,700	6,700	6,500	6,200	5,700
9.9%	4,600	5,100	5,300	5,300	5,300	5,500	5,500	5,200	4,900	4,400
9.8%	3,400	3,900	4,100	4,100	4,100	4,300	4,100	4,000	3,600	3,100
9.7%	2,300	2,800	3,000	2,900	2,900	3,000	2,900	2,600	2,300	1,700
9.6%	1,200	1,600	1,800	1,800	1,700	1,800	1,700	1,300	1,000	400
9.5%	100	500	600	600	500	600	400	100	▲ 300	▲ 900

注. 2027年以降の賃金上昇率は2.3%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

保険料率のケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し

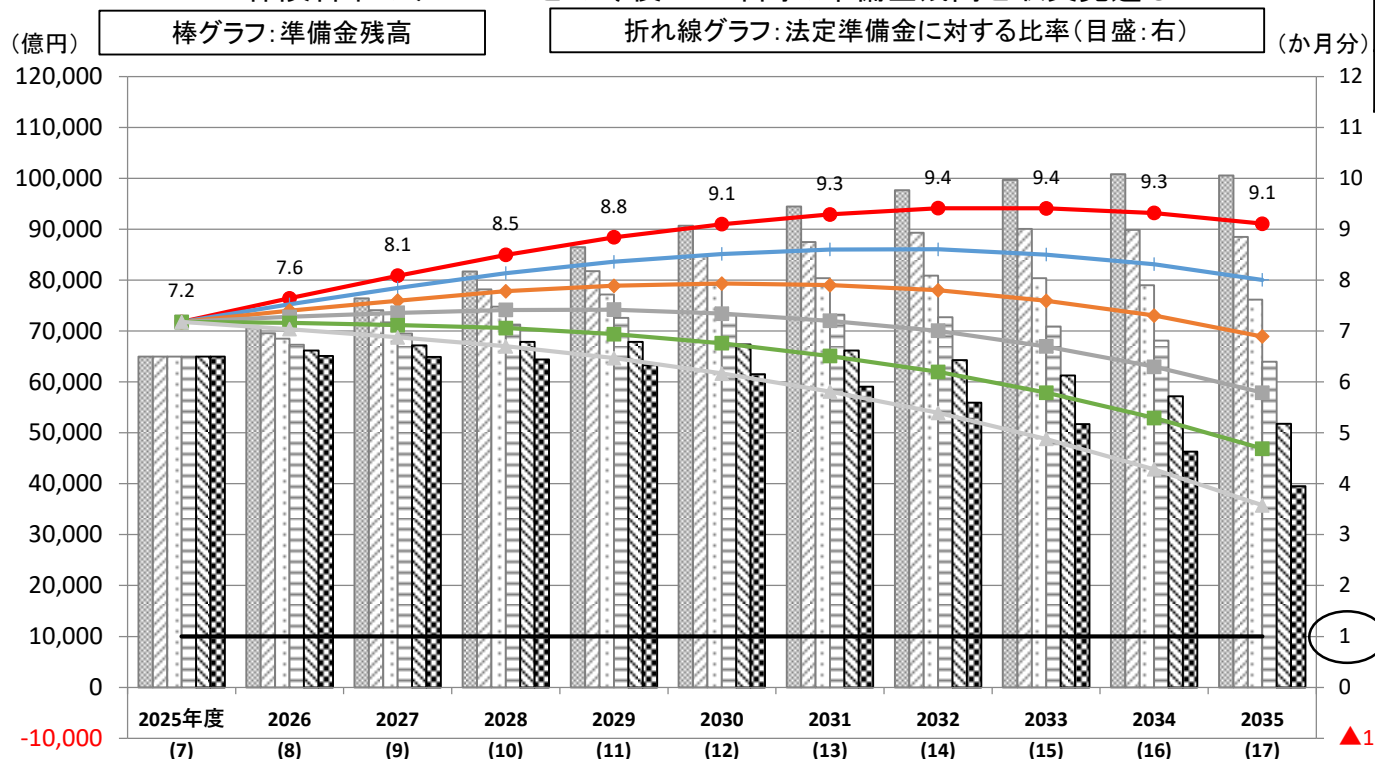


単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	5,900	5,900	5,600	5,300	5,100	4,700	4,100	3,400	2,500
9.9%	4,600	4,800	4,700	4,400	4,100	3,900	3,500	2,800	2,200	1,200
9.8%	3,400	3,600	3,500	3,200	2,900	2,700	2,200	1,600	900	▲ 200
9.7%	2,300	2,500	2,400	1,900	1,700	1,500	1,000	300	▲ 500	▲1,500
9.6%	1,200	1,200	1,200	800	500	200	▲ 400	▲1,000	▲1,800	▲2,800
9.5%	100	100	100	▲ 400	▲ 700	▲1,000	▲1,600	▲2,300	▲3,000	▲4,000

注. 2027年以降の賃金上昇率は2.3%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

保険料率のケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し



ケース A (c)

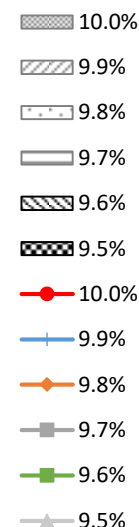
賃金上昇率 2.3%

医療費※ 3.7%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率

2026年度

以降の料率

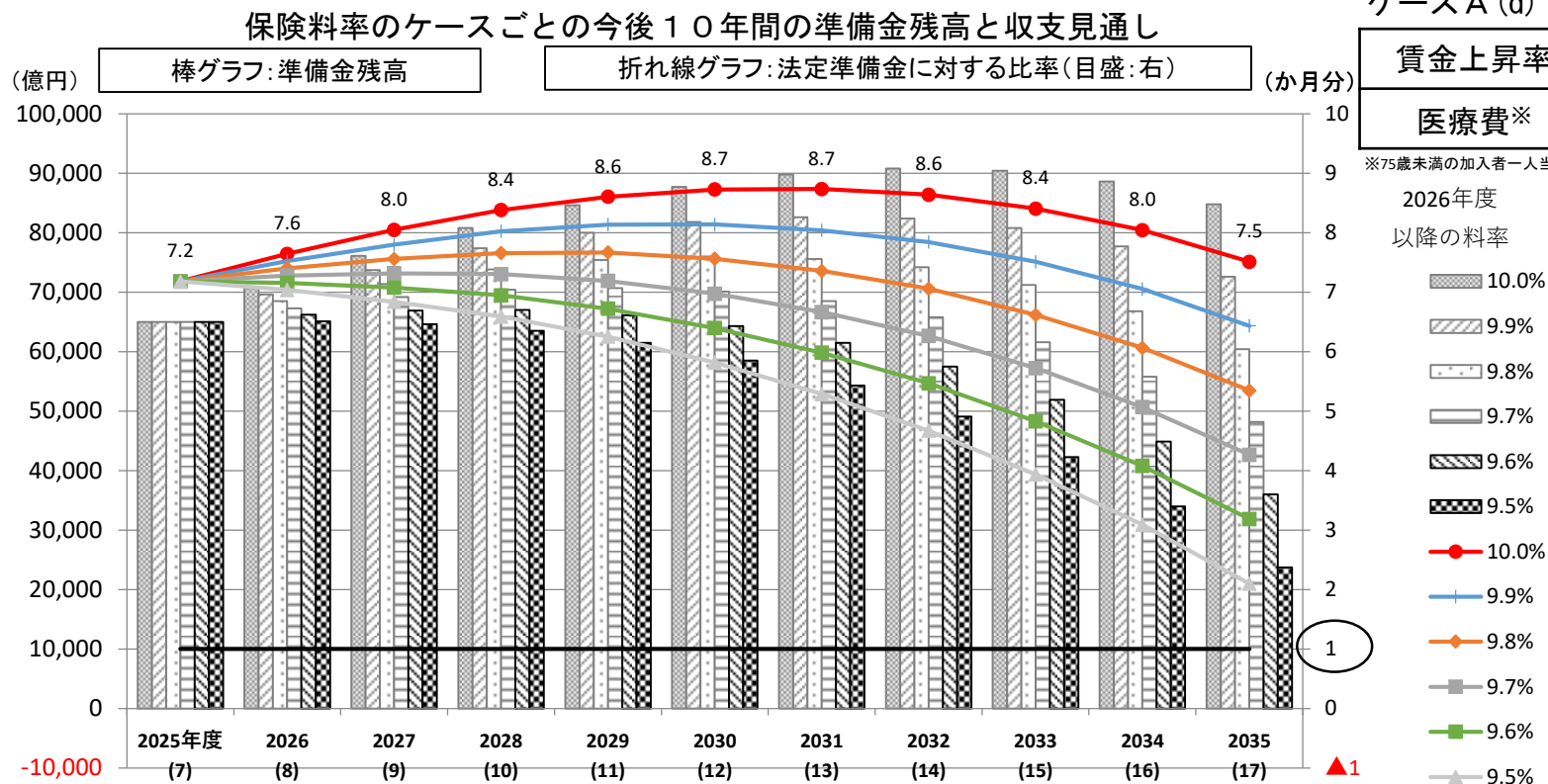


(単位: 億円)

単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	5,700	5,400	4,900	4,300	3,900	3,100	2,200	1,100	▲ 100
9.9%	4,600	4,500	4,200	3,700	3,100	2,600	1,800	900	▲ 200	▲1,500
9.8%	3,400	3,400	3,100	2,400	1,900	1,300	600	▲ 400	▲1,400	▲2,800
9.7%	2,300	2,100	1,900	1,200	700	100	▲ 700	▲1,700	▲2,700	▲4,100
9.6%	1,200	1,000	800	0	▲ 600	▲1,100	▲1,900	▲2,900	▲4,100	▲5,400
9.5%	100	▲ 100	▲ 400	▲1,100	▲1,800	▲2,300	▲3,100	▲4,200	▲5,300	▲6,700

注. 2027年以降の賃金上昇率は2.3%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

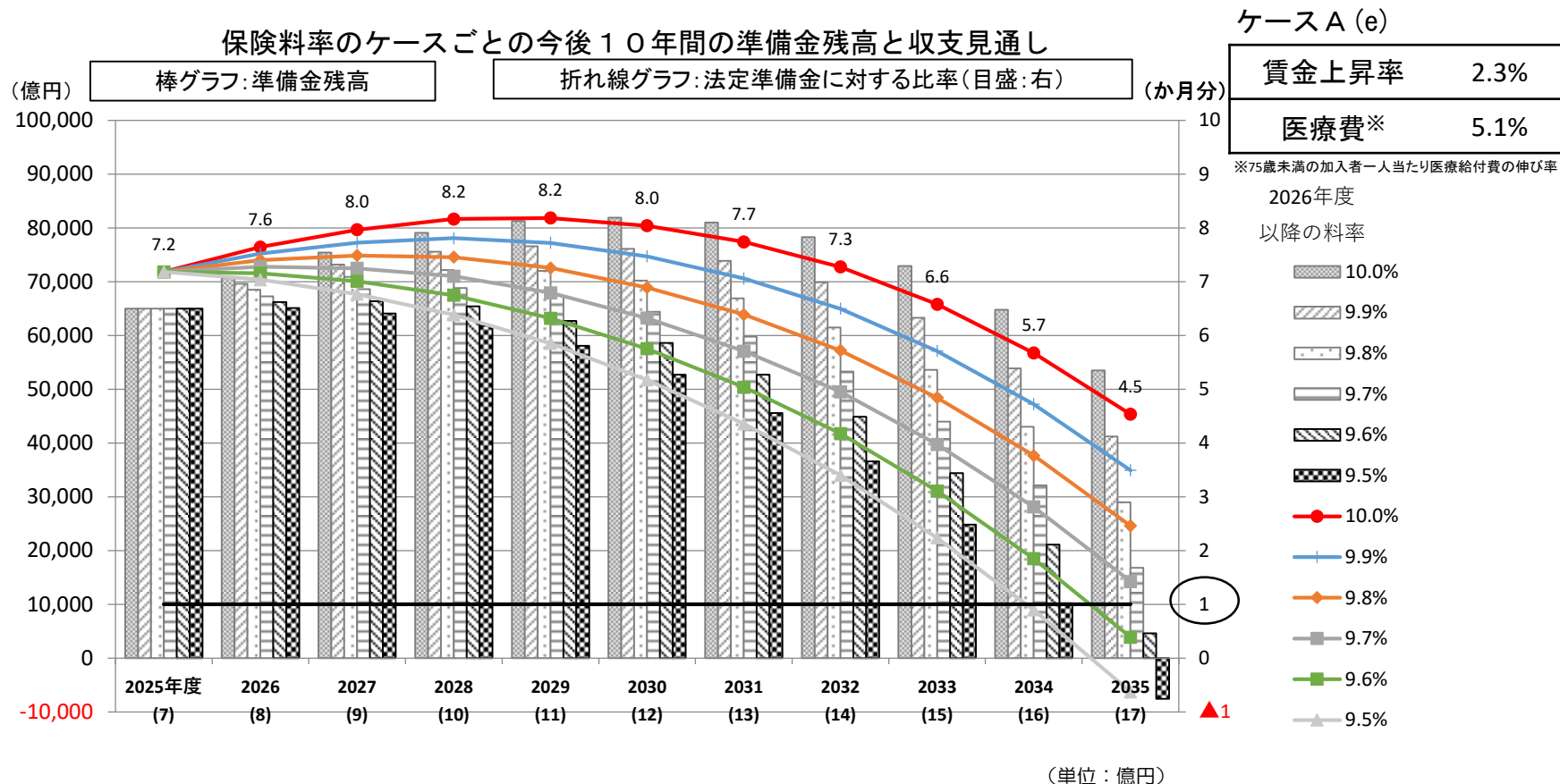


(単位: 億円)

単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	5,400	4,800	3,800	3,100	2,200	1,000	▲ 300	▲1,800	▲3,800
9.9%	4,600	4,200	3,600	2,700	1,800	1,000	▲ 200	▲1,500	▲3,100	▲5,100
9.8%	3,400	3,000	2,500	1,500	600	▲ 300	▲1,400	▲2,900	▲4,400	▲6,400
9.7%	2,300	1,800	1,300	300	▲ 600	▲1,500	▲2,700	▲4,200	▲5,600	▲7,700
9.6%	1,200	700	200	▲ 900	▲1,800	▲2,700	▲4,000	▲5,400	▲7,000	▲9,000
9.5%	100	▲ 500	▲1,000	▲2,100	▲3,000	▲3,900	▲5,200	▲6,700	▲8,300	▲10,300

注. 2027年以降の賃金上昇率は2.3%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

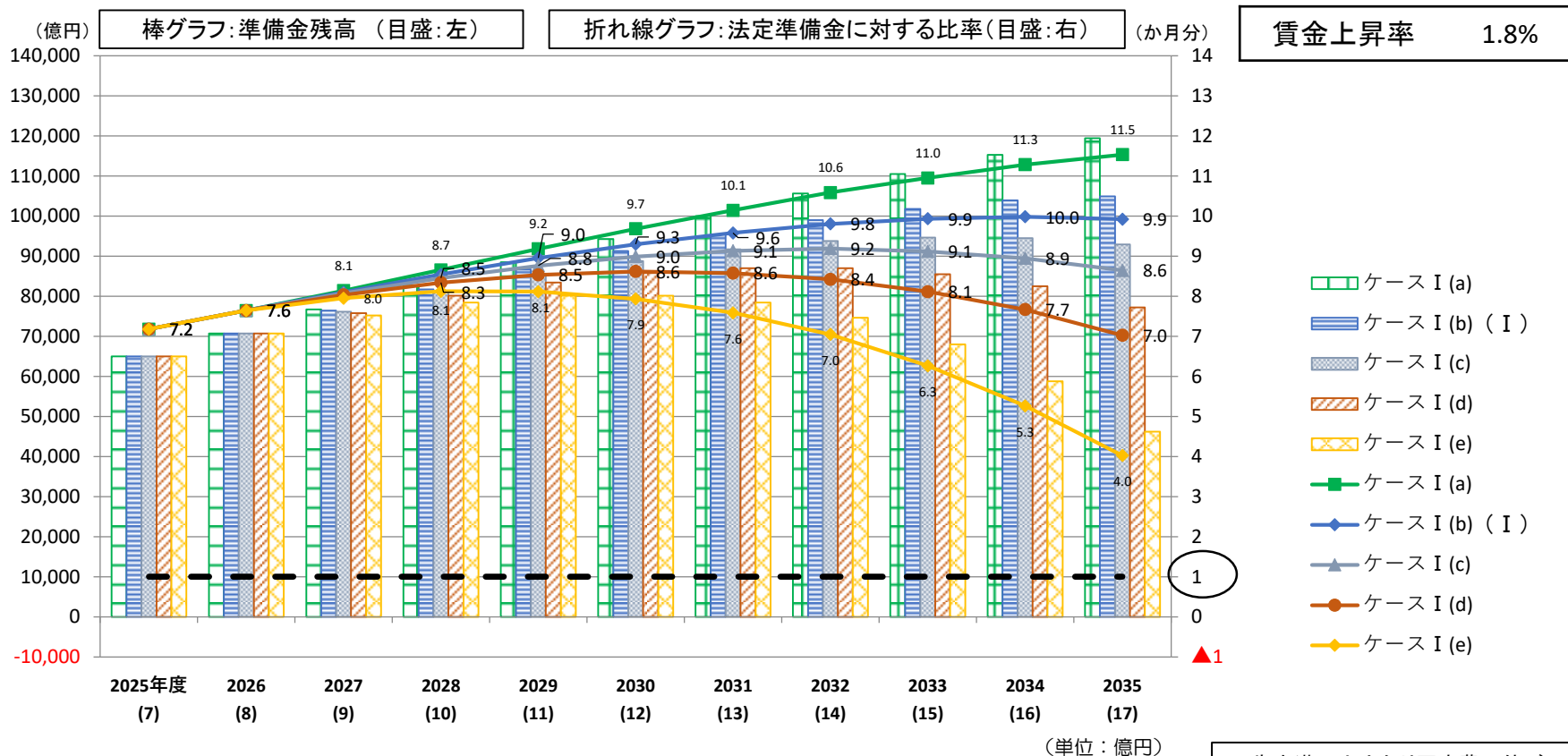


単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	4,700	3,700	2,200	700	▲ 900	▲2,800	▲5,300	▲8,100	▲11,300
9.9%	4,600	3,600	2,600	1,000	▲ 500	▲2,100	▲4,000	▲6,600	▲9,400	▲12,700
9.8%	3,400	2,400	1,400	▲ 200	▲1,700	▲3,300	▲5,200	▲7,800	▲10,600	▲14,000
9.7%	2,300	1,300	300	▲1,400	▲2,900	▲4,500	▲6,600	▲9,200	▲11,900	▲15,300
9.6%	1,200	100	▲ 900	▲2,500	▲4,200	▲5,800	▲7,800	▲10,400	▲13,300	▲16,600
9.5%	100	▲1,000	▲2,100	▲3,700	▲5,400	▲7,000	▲9,100	▲11,700	▲14,600	▲18,000

注. 2027年以降の賃金上昇率は2.3%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算

医療費の伸びのケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し

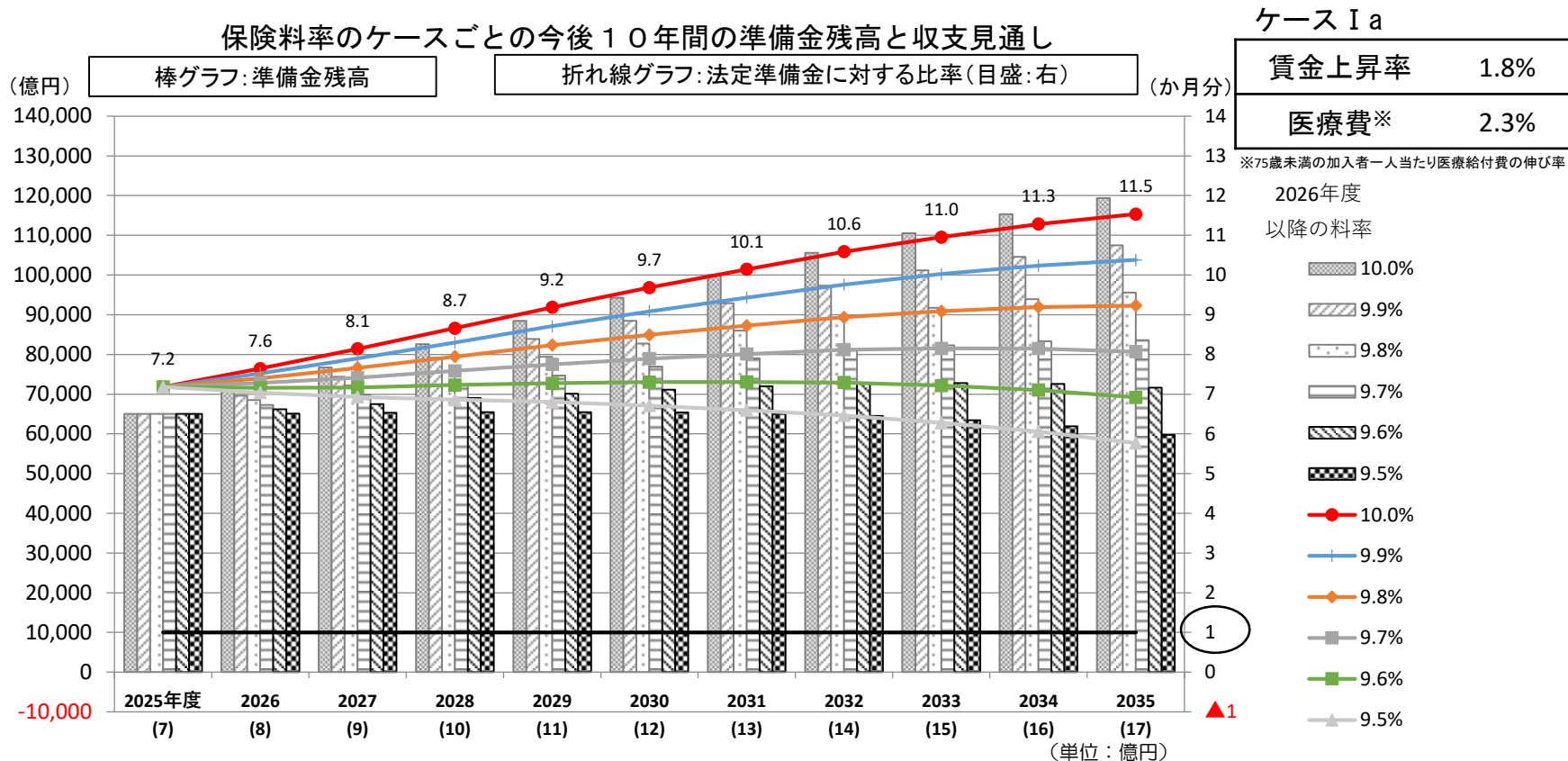


単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
ケース I (a)	5,700	6,000	6,000	5,900	5,700	5,700	5,600	5,200	4,800	4,100
ケース I (b)(I)	5,700	5,700	5,500	5,000	4,500	4,200	3,600	2,900	2,100	1,000
ケース I (c)	5,700	5,400	5,000	4,300	3,600	3,000	2,100	1,000	▲ 200	▲1,500
ケース I (d)	5,700	5,100	4,400	3,300	2,300	1,300	100	▲1,400	▲3,100	▲5,300
ケース I (e)	5,700	4,500	3,300	1,600	0	▲1,700	▲3,800	▲6,400	▲9,300	▲12,500

75歳未満一人当たり医療費の伸び
 ケース I a : 2.3%
 ケース I b (I) : 2.8%
 ケース I c : 3.2%
 ケース I d : 3.7%
 ケース I e : 4.6%

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.8%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

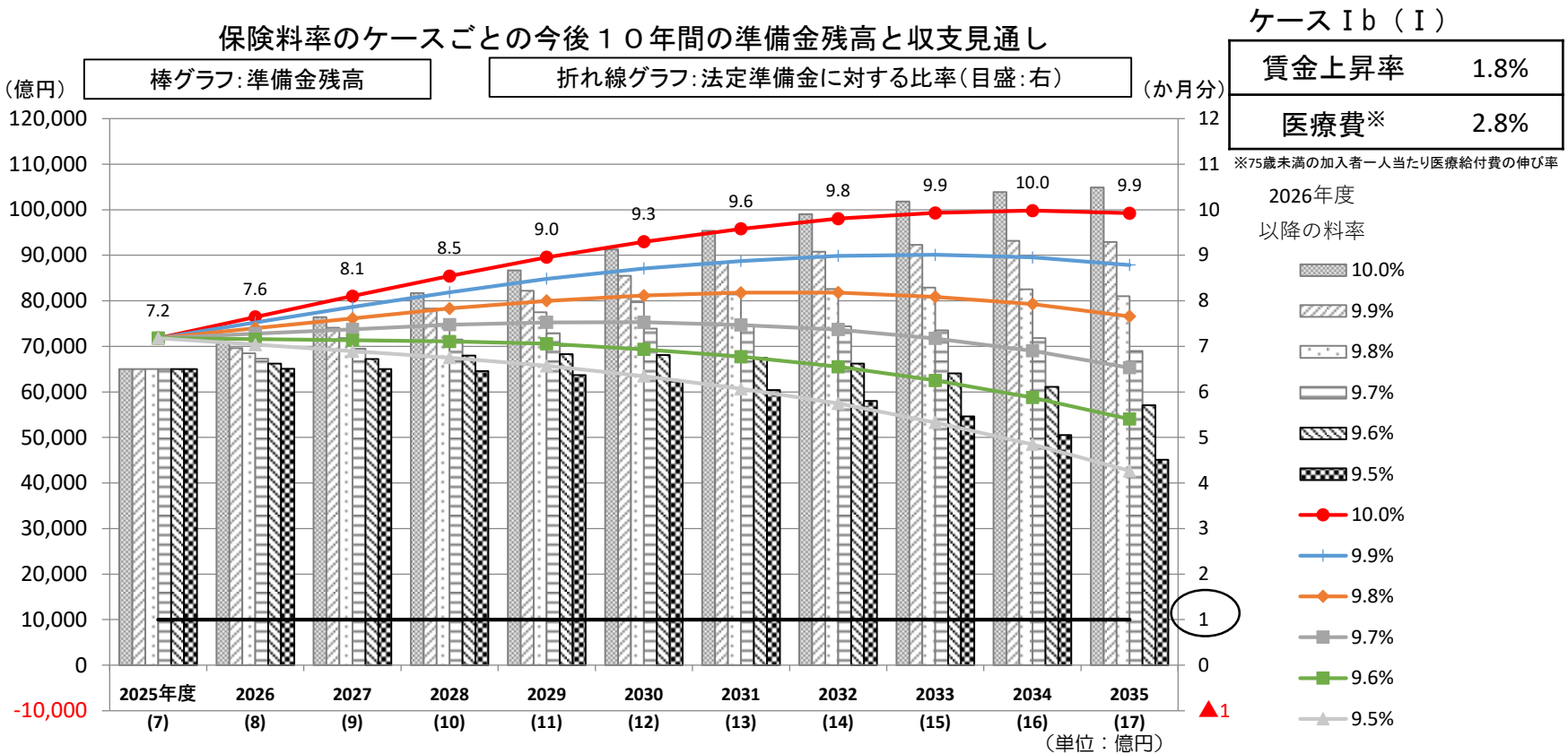
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	6,000	6,000	5,900	5,700	5,700	5,600	5,200	4,800	4,100
9.9%	4,600	4,800	4,900	4,700	4,600	4,600	4,300	4,000	3,500	2,900
9.8%	3,400	3,700	3,700	3,600	3,400	3,400	3,100	2,700	2,200	1,500
9.7%	2,300	2,600	2,600	2,400	2,200	2,200	1,900	1,400	1,000	300
9.6%	1,200	1,400	1,400	1,200	1,000	1,000	700	200	▲ 200	▲ 900
9.5%	100	200	300	0	▲ 100	▲ 200	▲ 500	▲ 1,000	▲ 1,500	▲ 2,200

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.8%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

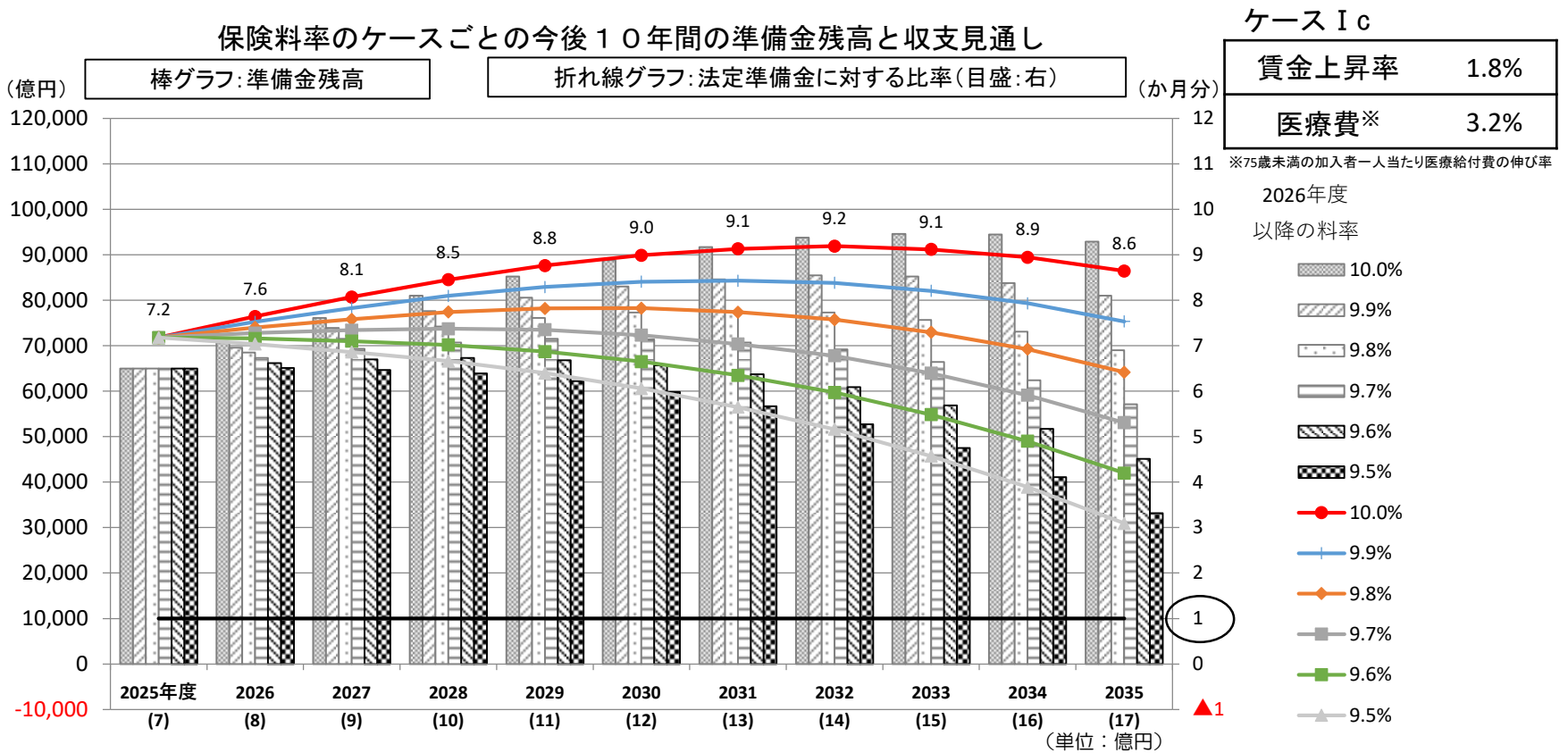
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,700	5,500	5,000	4,500	4,200	3,600	2,900	2,100	1,000
9.9%	4,600	4,500	4,300	3,800	3,400	3,000	2,400	1,600	800	▲ 200
9.8%	3,400	3,400	3,200	2,700	2,200	1,800	1,200	400	▲ 500	▲1,500
9.7%	2,300	2,300	2,000	1,400	1,000	700	0	▲ 800	▲1,700	▲2,800
9.6%	1,200	1,000	900	200	▲ 200	▲ 600	▲1,300	▲2,100	▲2,900	▲4,000
9.5%	100	▲ 100	▲ 300	▲ 900	▲1,300	▲1,800	▲2,500	▲3,300	▲4,200	▲5,300

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.8%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

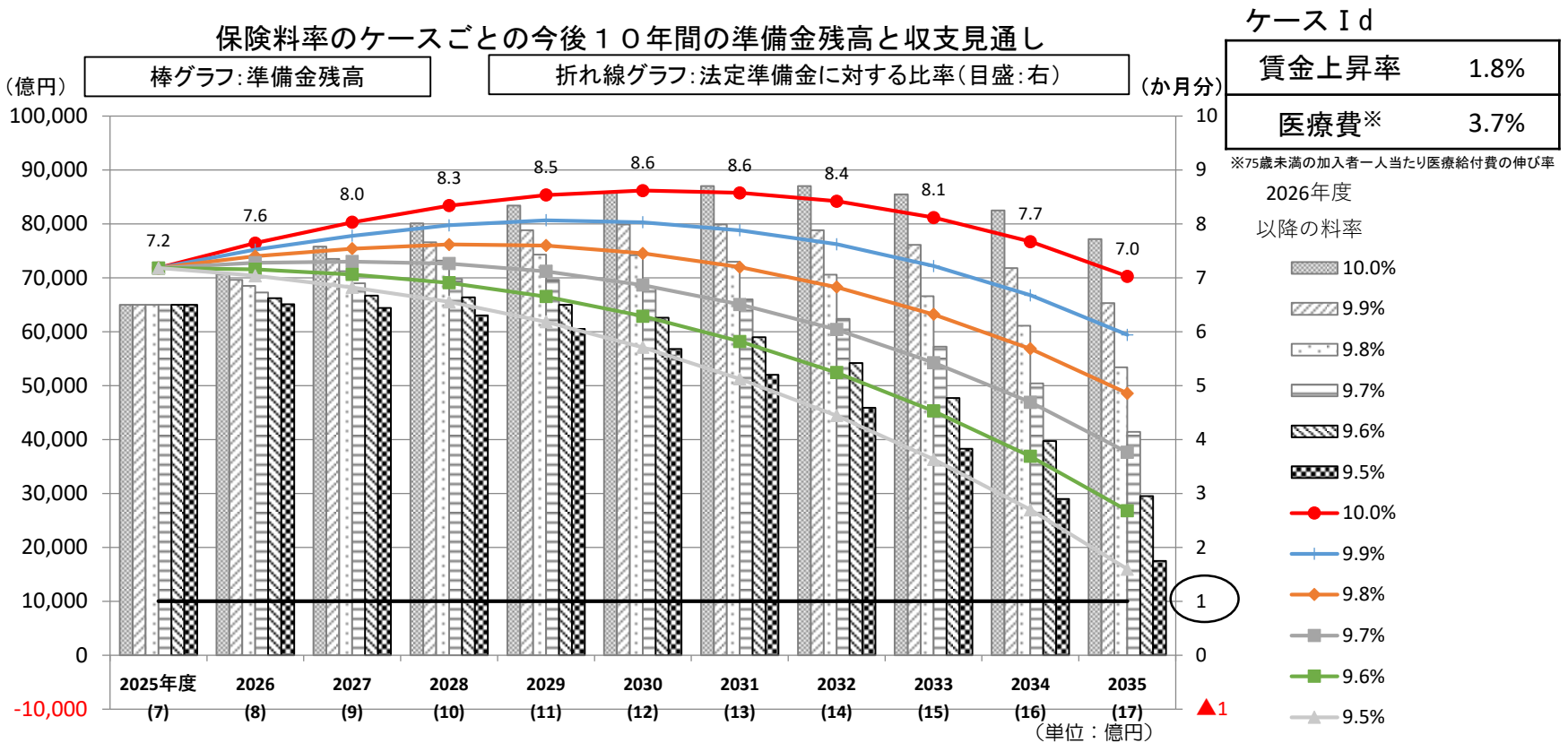
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	5,400	5,000	4,300	3,600	3,000	2,100	1,000	▲ 200	▲1,500
9.9%	4,600	4,300	3,800	3,000	2,400	1,700	800	▲ 300	▲1,400	▲2,800
9.8%	3,400	3,200	2,700	1,900	1,200	500	▲ 400	▲1,500	▲2,600	▲4,100
9.7%	2,300	1,900	1,500	700	0	▲ 700	▲1,600	▲2,700	▲3,800	▲5,400
9.6%	1,200	800	400	▲ 500	▲1,200	▲1,900	▲2,800	▲3,900	▲5,200	▲6,600
9.5%	100	▲ 400	▲ 800	▲1,600	▲2,400	▲3,100	▲4,000	▲5,100	▲6,400	▲7,800

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.8%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

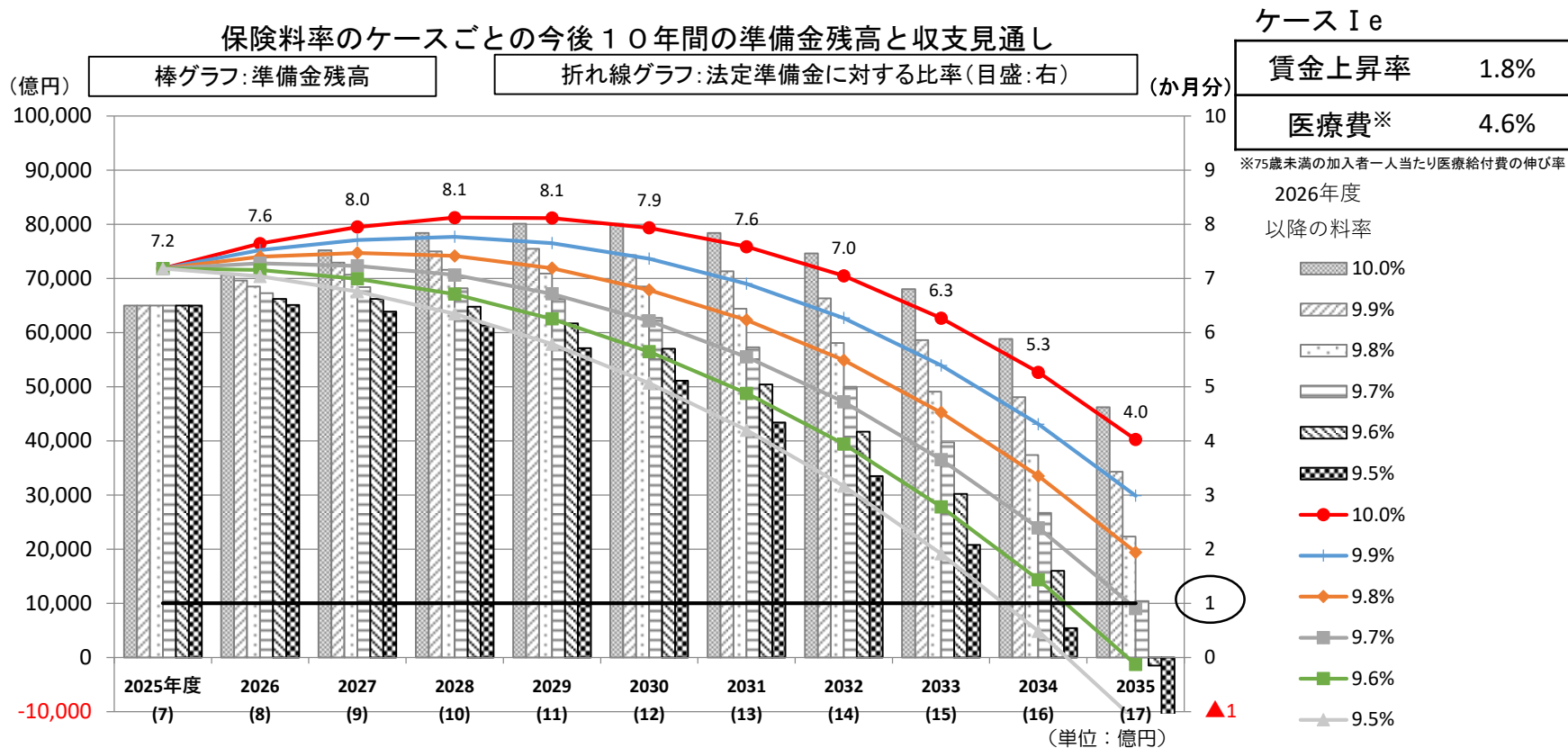
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,100	4,400	3,300	2,300	1,300	100	▲1,400	▲3,100	▲5,300
9.9%	4,600	4,000	3,200	2,100	1,100	100	▲1,100	▲2,600	▲4,300	▲6,500
9.8%	3,400	2,800	2,100	1,000	▲100	▲1,100	▲2,300	▲3,900	▲5,500	▲7,700
9.7%	2,300	1,600	900	▲200	▲1,300	▲2,300	▲3,500	▲5,100	▲6,700	▲9,000
9.6%	1,200	500	▲200	▲1,400	▲2,500	▲3,400	▲4,800	▲6,300	▲8,100	▲10,300
9.5%	100	▲700	▲1,400	▲2,500	▲3,600	▲4,600	▲6,100	▲7,600	▲9,300	▲11,600

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.8%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

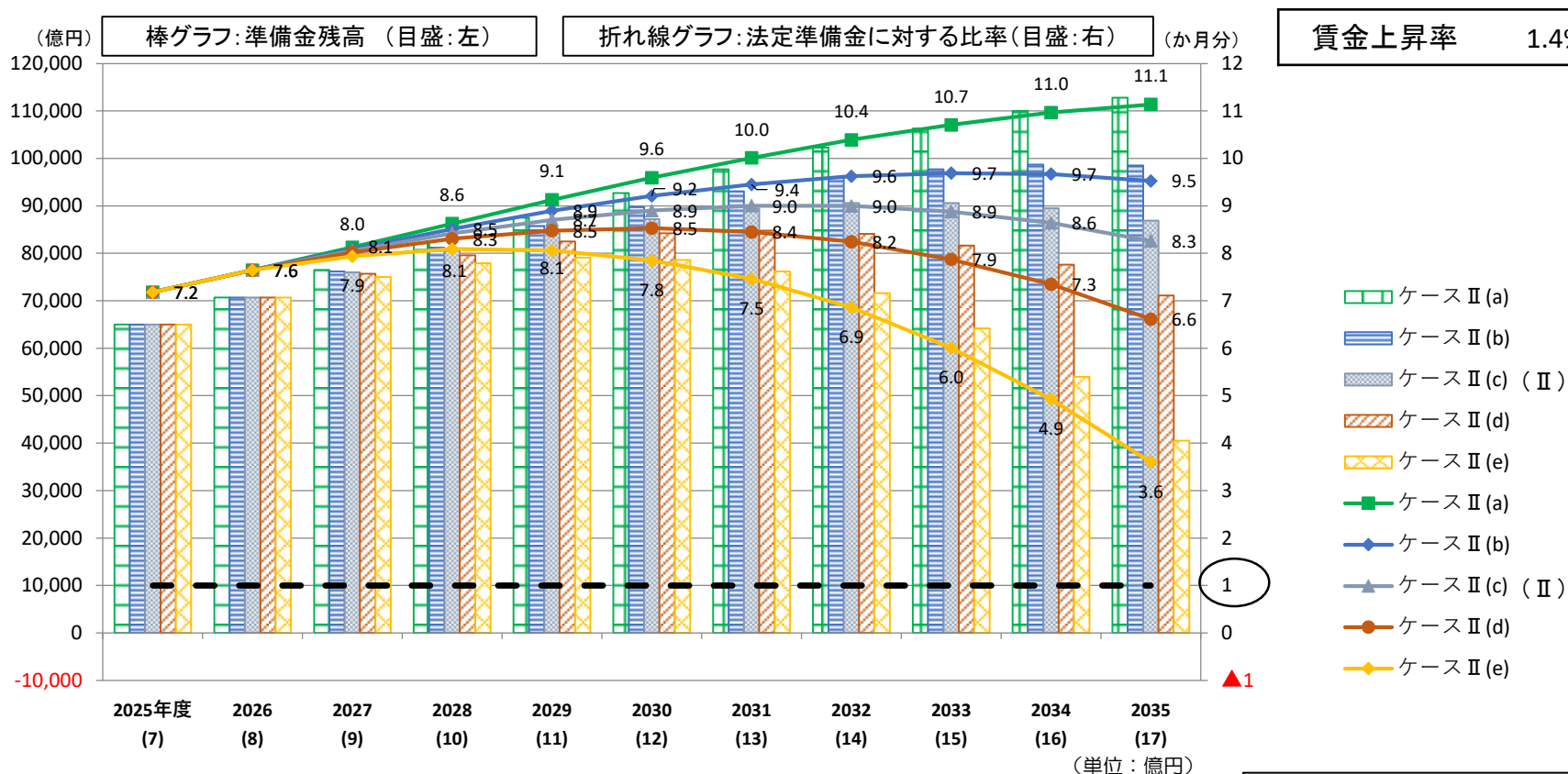


単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	4,500	3,300	1,600	0	▲1,700	▲3,800	▲6,400	▲9,300	▲12,500
9.9%	4,600	3,300	2,200	500	▲1,200	▲2,900	▲5,000	▲7,700	▲10,500	▲13,800
9.8%	3,400	2,200	1,000	▲ 700	▲2,400	▲4,100	▲6,200	▲8,900	▲11,700	▲15,100
9.7%	2,300	1,100	▲ 100	▲1,800	▲3,500	▲5,300	▲7,500	▲10,100	▲13,000	▲16,300
9.6%	1,200	▲ 100	▲1,300	▲3,000	▲4,800	▲6,500	▲8,700	▲11,400	▲14,200	▲17,600
9.5%	100	▲1,200	▲2,400	▲4,200	▲6,000	▲7,600	▲9,900	▲12,600	▲15,500	▲18,800

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.8%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

医療費の伸びのケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し



ケースⅡ

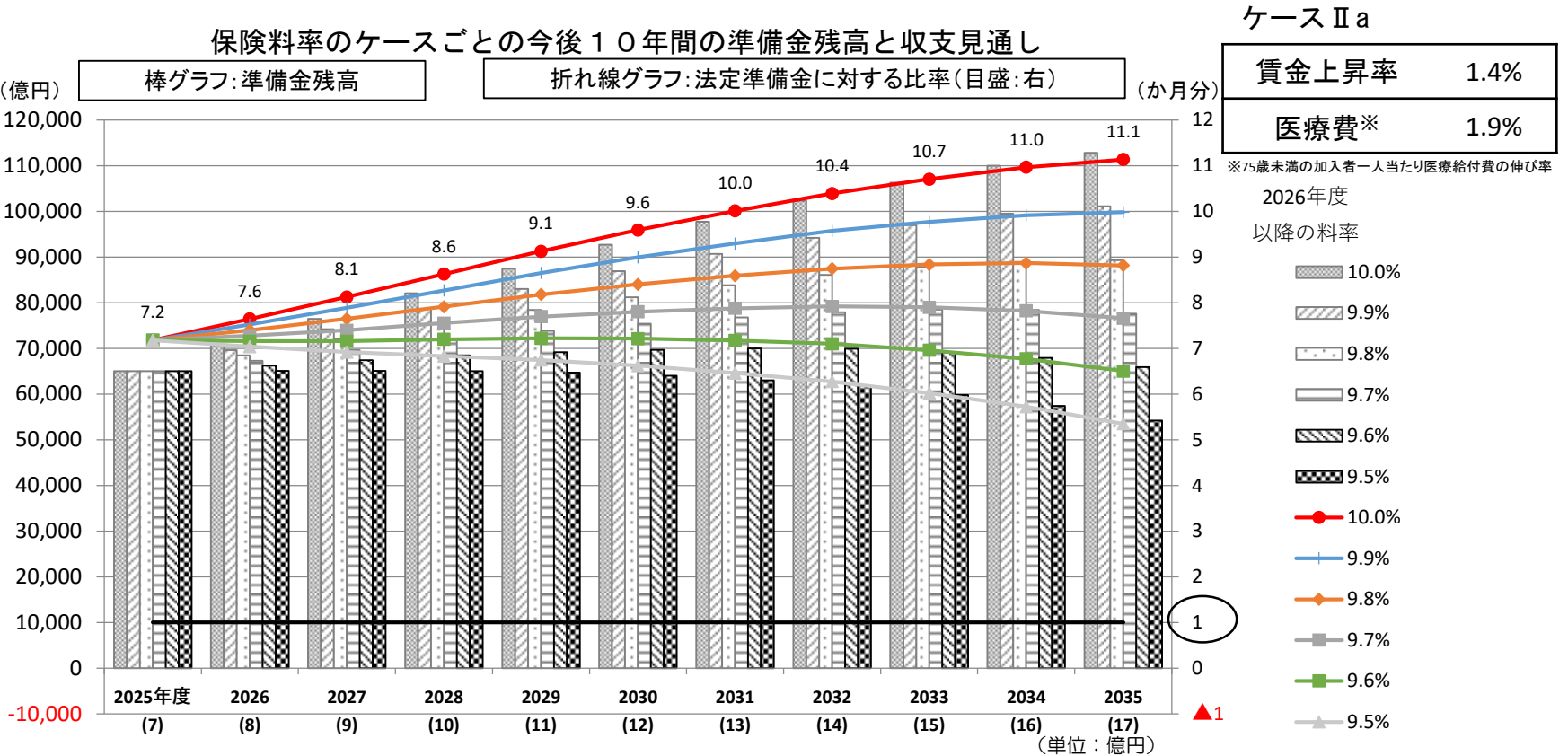
賃金上昇率 1.4%

単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
ケースⅡ(a)	5,700	5,800	5,700	5,400	5,100	5,000	4,700	4,200	3,600	2,900
ケースⅡ(b)	5,700	5,500	5,100	4,500	4,000	3,500	2,800	1,900	1,000	▲ 100
ケースⅡ(c)(Ⅱ)	5,700	5,200	4,700	3,800	3,000	2,300	1,300	100	▲1,200	▲2,600
ケースⅡ(d)	5,700	4,900	4,100	2,800	1,800	600	▲ 700	▲2,200	▲4,100	▲6,400
ケースⅡ(e)	5,700	4,300	3,000	1,200	▲ 600	▲2,300	▲4,600	▲7,300	▲10,200	▲13,500

75歳未満一人当たり医療費の伸び
 ケースⅡa : 1.9%
 ケースⅡb : 2.4%
 ケースⅡc(Ⅱ) : 2.8%
 ケースⅡd : 3.3%
 ケースⅡe : 4.2%

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.4%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

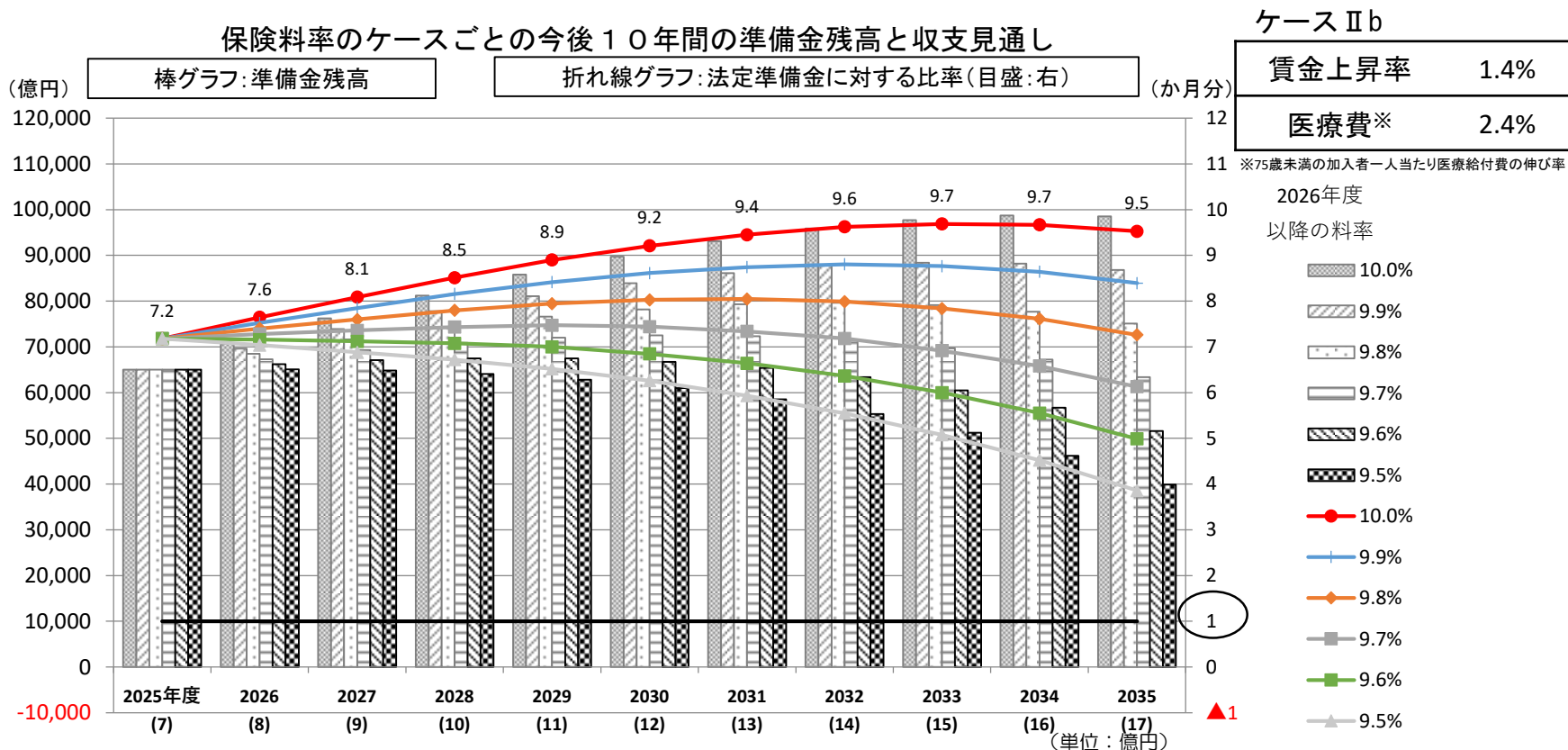
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,800	5,700	5,400	5,100	5,000	4,700	4,200	3,600	2,900
9.9%	4,600	4,700	4,600	4,300	4,000	3,800	3,400	3,000	2,400	1,700
9.8%	3,400	3,500	3,400	3,100	2,800	2,700	2,300	1,800	1,200	400
9.7%	2,300	2,400	2,300	2,000	1,700	1,500	1,100	500	0	▲ 800
9.6%	1,200	1,300	1,100	800	500	300	▲ 100	▲ 600	▲ 1,200	▲ 2,000
9.5%	100	0	0	▲ 400	▲ 600	▲ 800	▲ 1,300	▲ 1,800	▲ 2,400	▲ 3,200

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.4%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

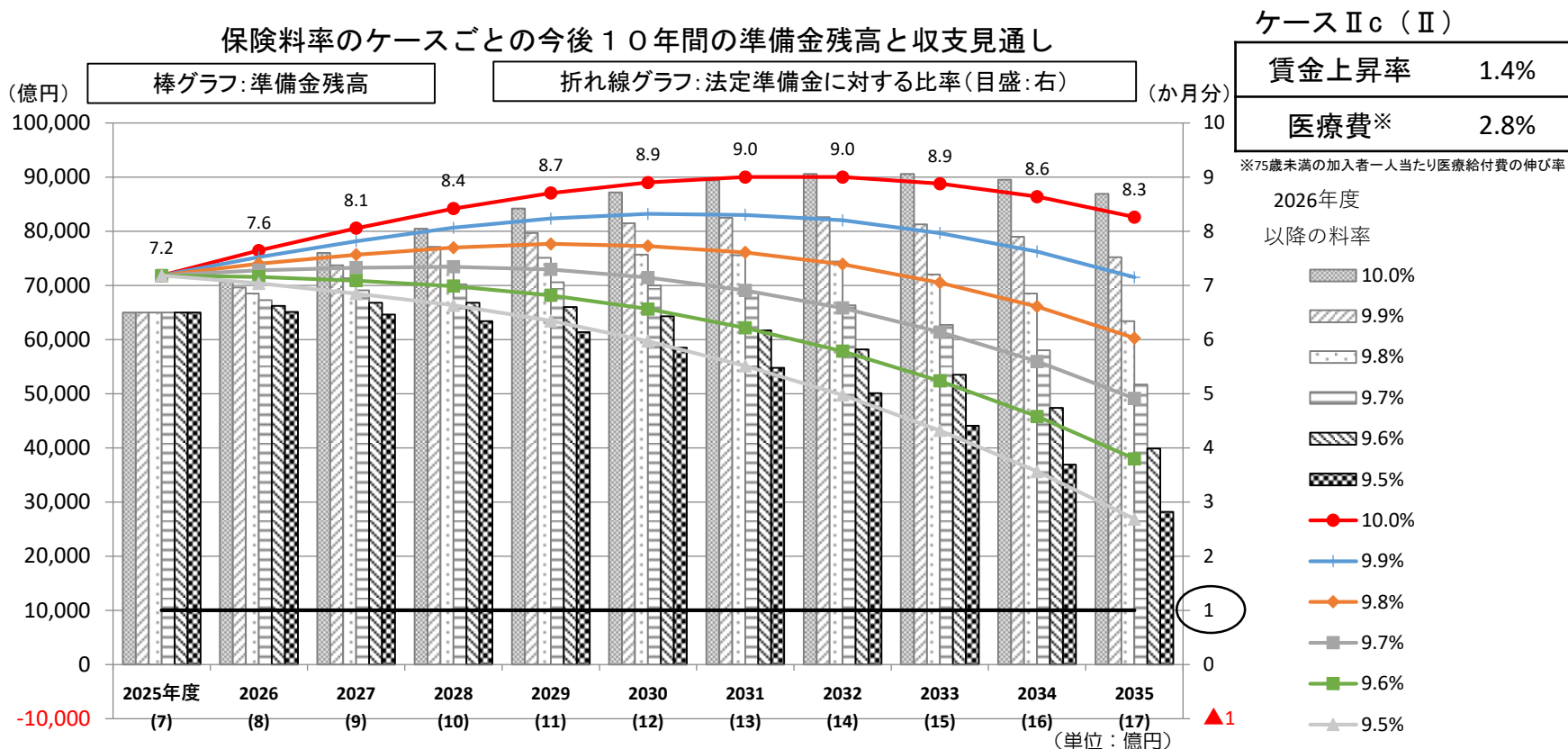
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,500	5,100	4,500	4,000	3,500	2,800	1,900	1,000	▲ 100
9.9%	4,600	4,400	4,000	3,400	2,800	2,300	1,600	700	▲ 200	▲1,400
9.8%	3,400	3,200	2,800	2,200	1,600	1,200	400	▲ 500	▲1,500	▲2,600
9.7%	2,300	2,100	1,700	1,000	500	0	▲ 700	▲1,600	▲2,600	▲3,800
9.6%	1,200	900	600	▲ 200	▲ 700	▲1,300	▲2,000	▲2,900	▲3,800	▲5,000
9.5%	100	▲ 300	▲ 600	▲1,300	▲1,800	▲2,400	▲3,200	▲4,100	▲5,000	▲6,200

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.4%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

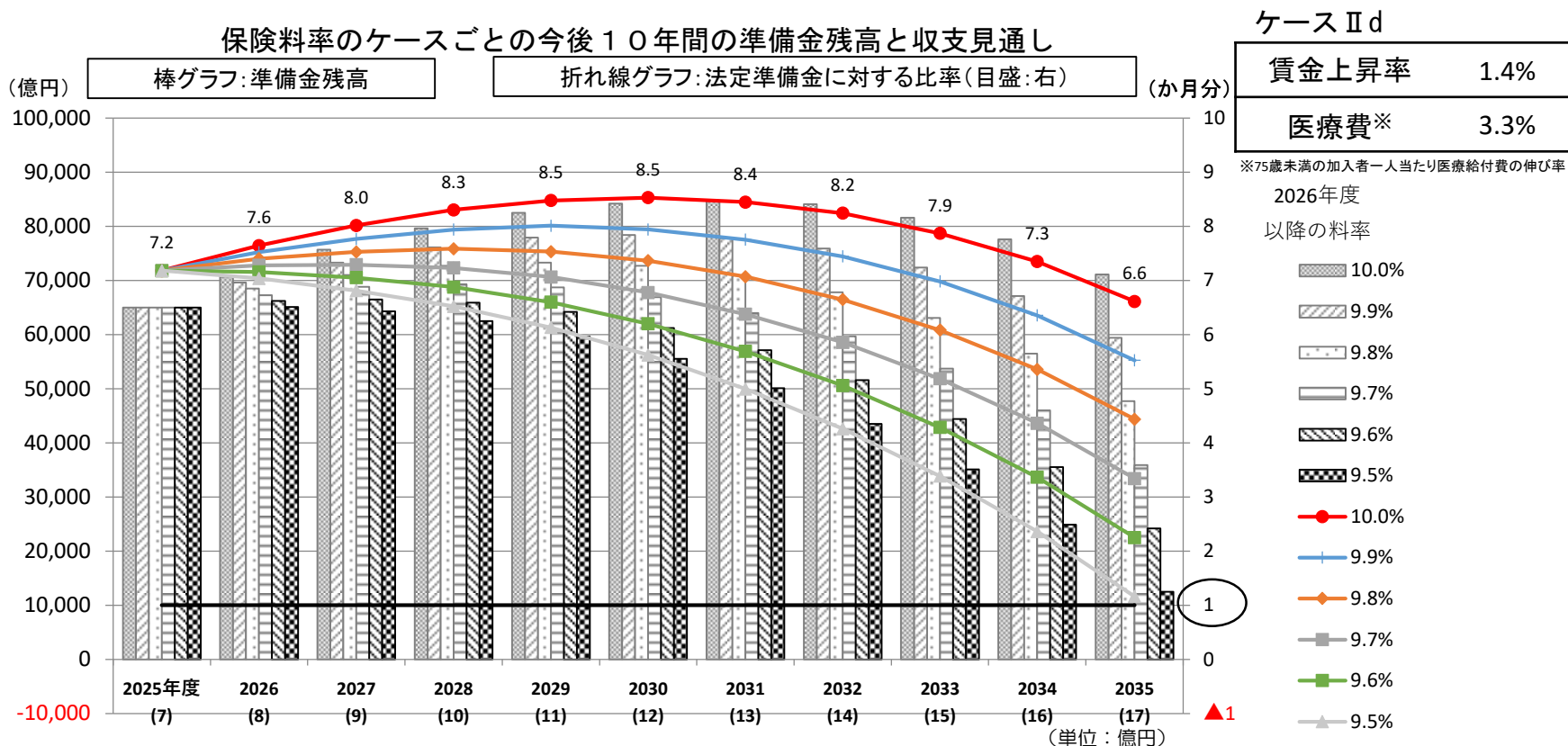
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,200	4,700	3,800	3,000	2,300	1,300	100	▲1,200	▲2,600
9.9%	4,600	4,100	3,500	2,600	1,800	1,000	0	▲1,100	▲2,400	▲3,800
9.8%	3,400	3,000	2,400	1,400	700	▲100	▲1,200	▲2,300	▲3,500	▲5,100
9.7%	2,300	1,700	1,200	300	▲600	▲1,300	▲2,300	▲3,500	▲4,700	▲6,300
9.6%	1,200	600	100	▲900	▲1,700	▲2,500	▲3,500	▲4,700	▲6,000	▲7,500
9.5%	100	▲500	▲1,000	▲2,000	▲2,900	▲3,600	▲4,700	▲5,900	▲7,200	▲8,700

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.4%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

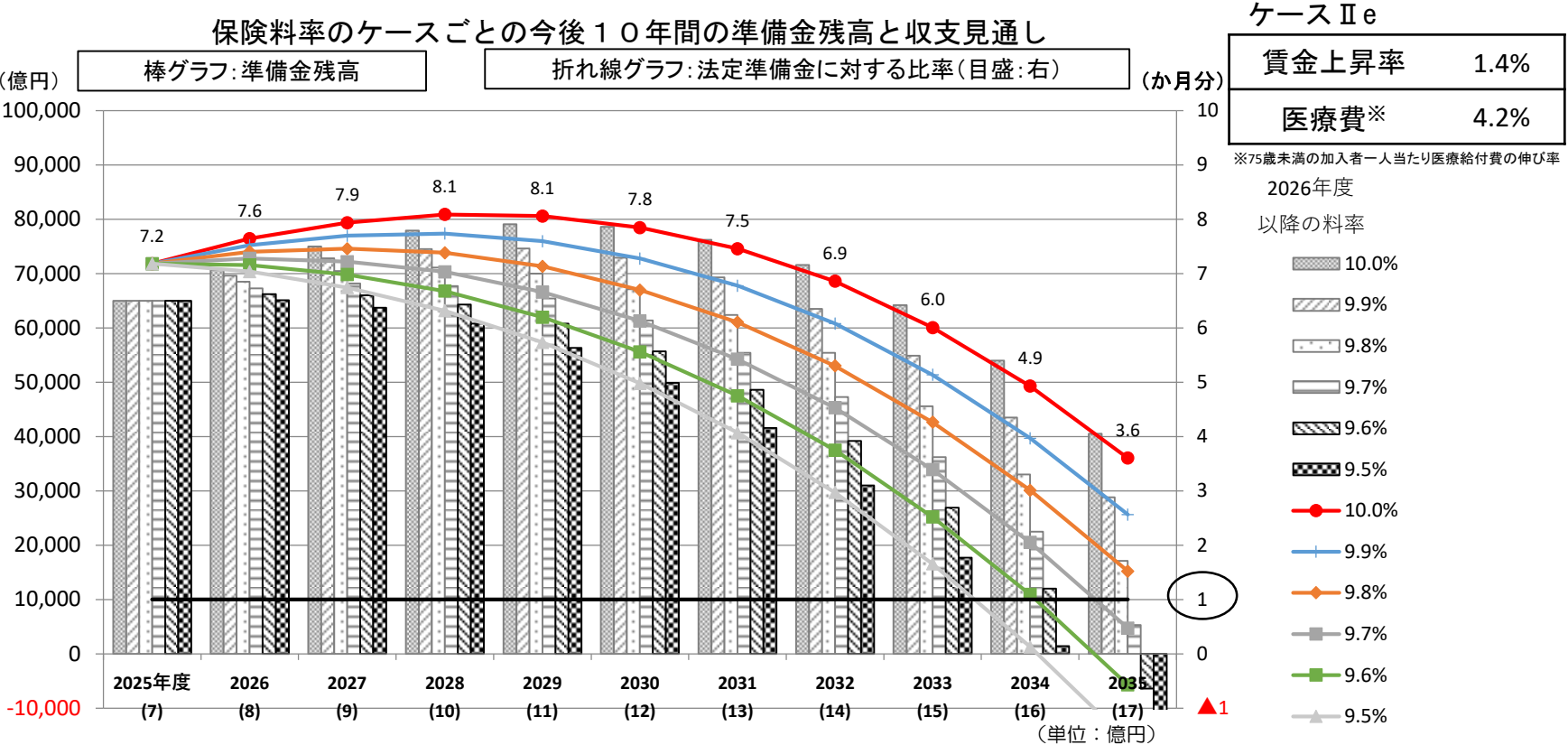
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	4,900	4,100	2,800	1,800	600	▲ 700	▲2,200	▲4,100	▲6,400
9.9%	4,600	3,800	2,900	1,700	500	▲ 500	▲1,900	▲3,400	▲5,300	▲7,600
9.8%	3,400	2,600	1,800	500	▲ 600	▲1,700	▲3,100	▲4,700	▲6,500	▲8,800
9.7%	2,300	1,400	600	▲ 600	▲1,800	▲2,900	▲4,200	▲5,900	▲7,700	▲10,000
9.6%	1,200	300	▲ 500	▲1,800	▲2,900	▲4,000	▲5,500	▲7,100	▲9,000	▲11,200
9.5%	100	▲ 800	▲1,600	▲2,900	▲4,100	▲5,200	▲6,700	▲8,300	▲10,200	▲12,500

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.4%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

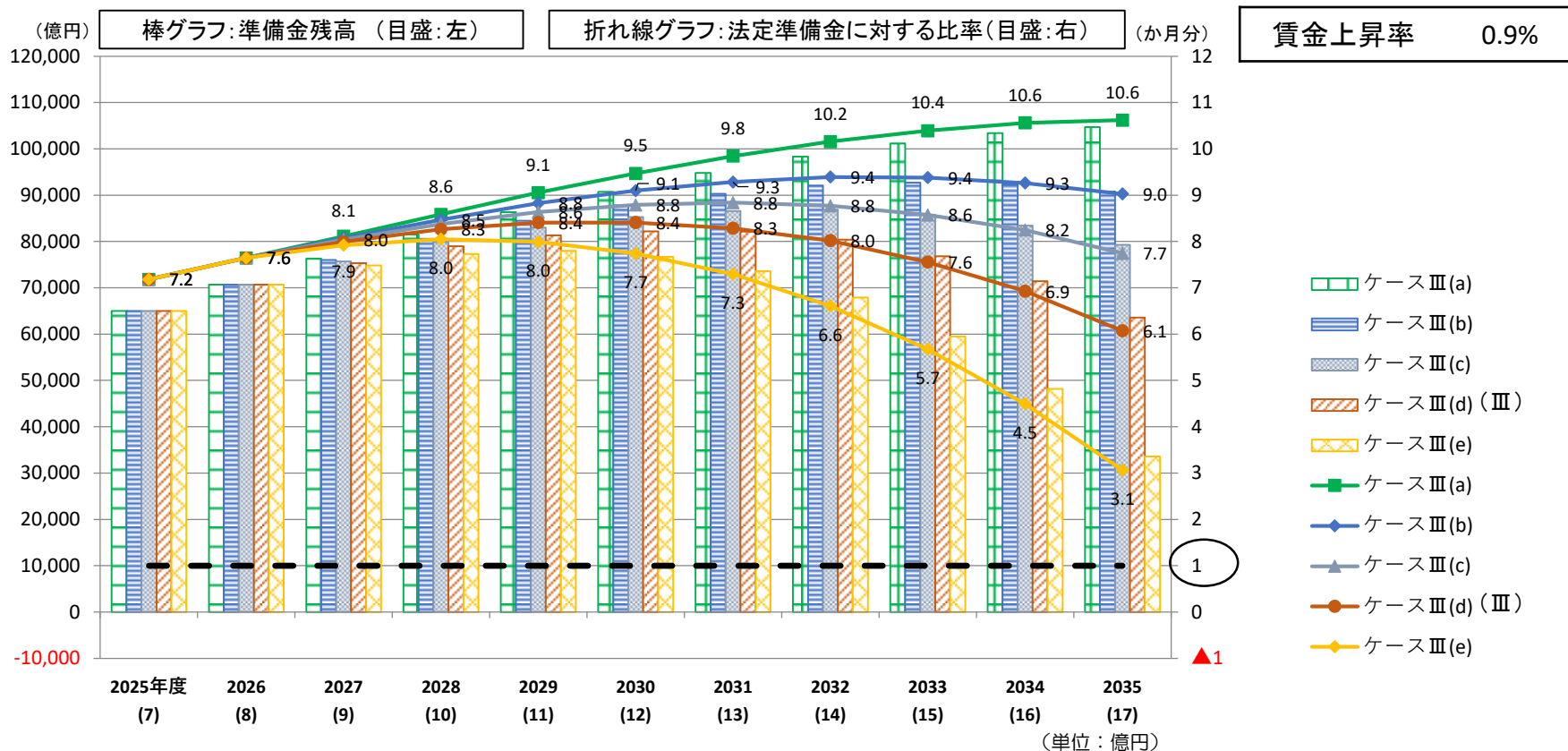


単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	4,300	3,000	1,200	▲ 600	▲2,300	▲4,600	▲7,300	▲10,200	▲13,500
9.9%	4,600	3,200	1,900	100	▲1,700	▲3,500	▲5,800	▲8,500	▲11,400	▲14,700
9.8%	3,400	2,000	700	▲1,100	▲2,900	▲4,700	▲6,900	▲9,700	▲12,600	▲15,900
9.7%	2,300	900	▲ 400	▲2,200	▲4,000	▲5,800	▲8,200	▲10,900	▲13,800	▲17,200
9.6%	1,200	▲ 200	▲1,600	▲3,400	▲5,300	▲7,000	▲9,400	▲12,200	▲15,000	▲18,300
9.5%	100	▲1,400	▲2,700	▲4,500	▲6,400	▲8,200	▲10,600	▲13,300	▲16,300	▲19,500

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.4%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

医療費の伸びのケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し

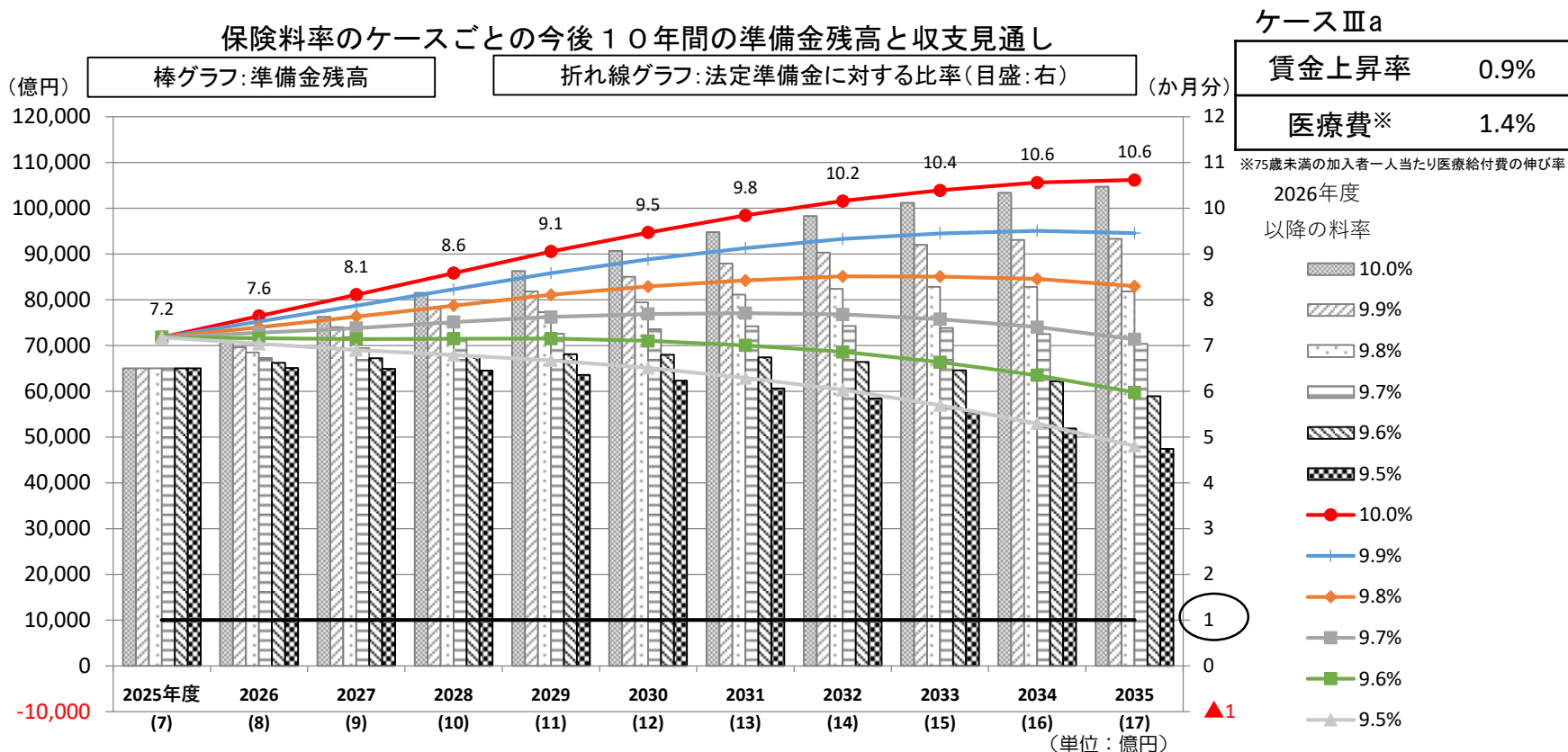


単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
ケースⅢ(a)	5,700	5,600	5,300	4,800	4,400	4,100	3,600	3,000	2,300	1,400
ケースⅢ(b)	5,700	5,300	4,700	4,000	3,200	2,600	1,800	800	▲300	▲1,500
ケースⅢ(c)	5,700	5,000	4,200	3,300	2,300	1,400	300	▲1,000	▲2,400	▲4,100
ケースⅢ(d) (Ⅲ)	5,700	4,700	3,700	2,300	1,000	▲200	▲1,700	▲3,400	▲5,500	▲7,700
ケースⅢ(e)	5,700	4,100	2,600	700	▲1,200	▲3,100	▲5,600	▲8,400	▲11,300	▲14,600

75歳未満一人当たり医療費の伸び
 ケースⅢa : 1.4%
 ケースⅢb : 1.9%
 ケースⅢc : 2.3%
 ケースⅢd (Ⅲ) : 2.8%
 ケースⅢe : 3.7%

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.9%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

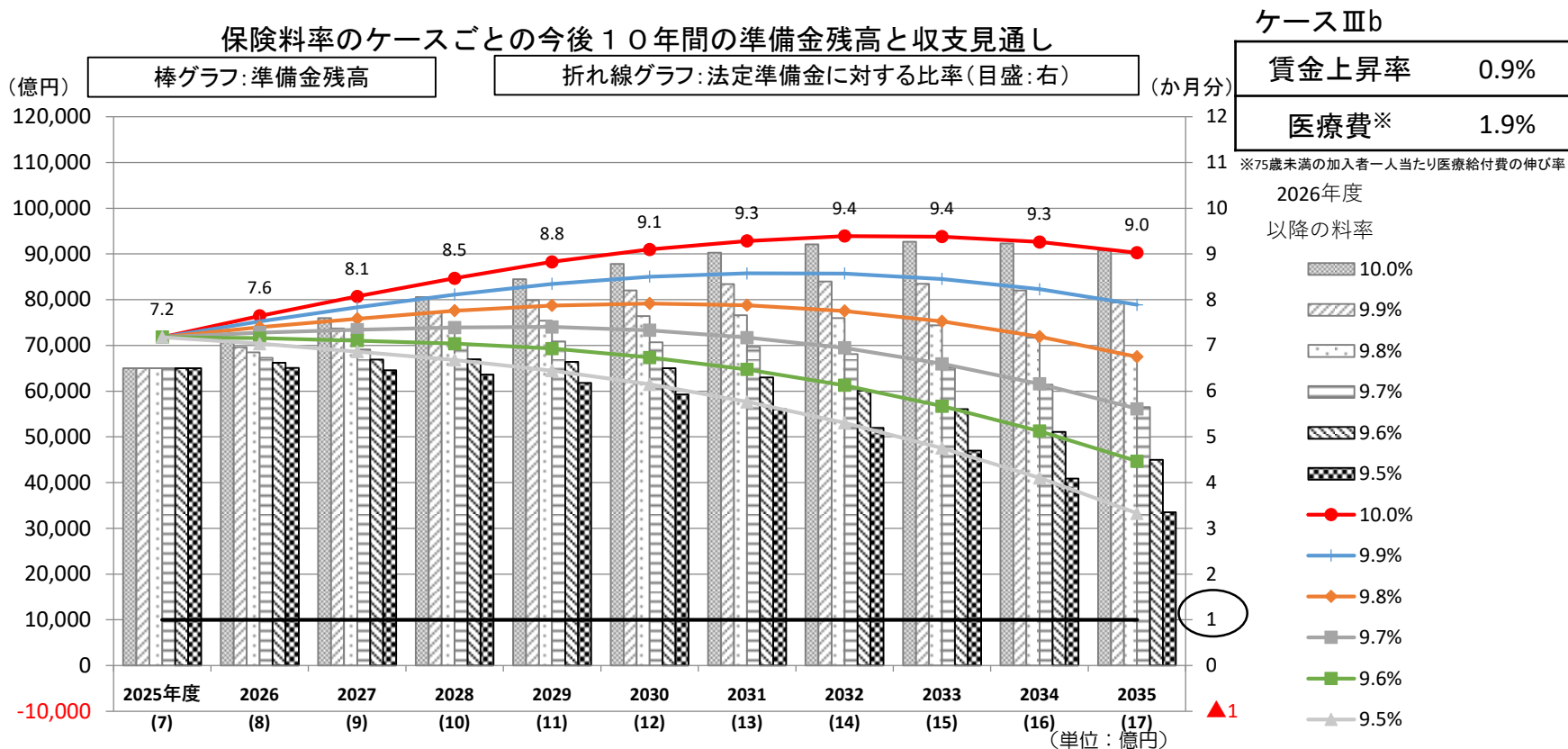
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,600	5,300	4,800	4,400	4,100	3,600	3,000	2,300	1,400
9.9%	4,600	4,400	4,200	3,700	3,300	3,000	2,400	1,800	1,000	200
9.8%	3,400	3,300	3,000	2,600	2,100	1,800	1,300	600	▲ 100	▲1,000
9.7%	2,300	2,200	1,900	1,400	1,000	700	100	▲ 600	▲1,300	▲2,200
9.6%	1,200	1,000	800	300	▲ 100	▲ 500	▲1,000	▲1,700	▲2,400	▲3,300
9.5%	100	▲ 200	▲ 400	▲ 900	▲1,300	▲1,600	▲2,200	▲2,800	▲3,500	▲4,400

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.9%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

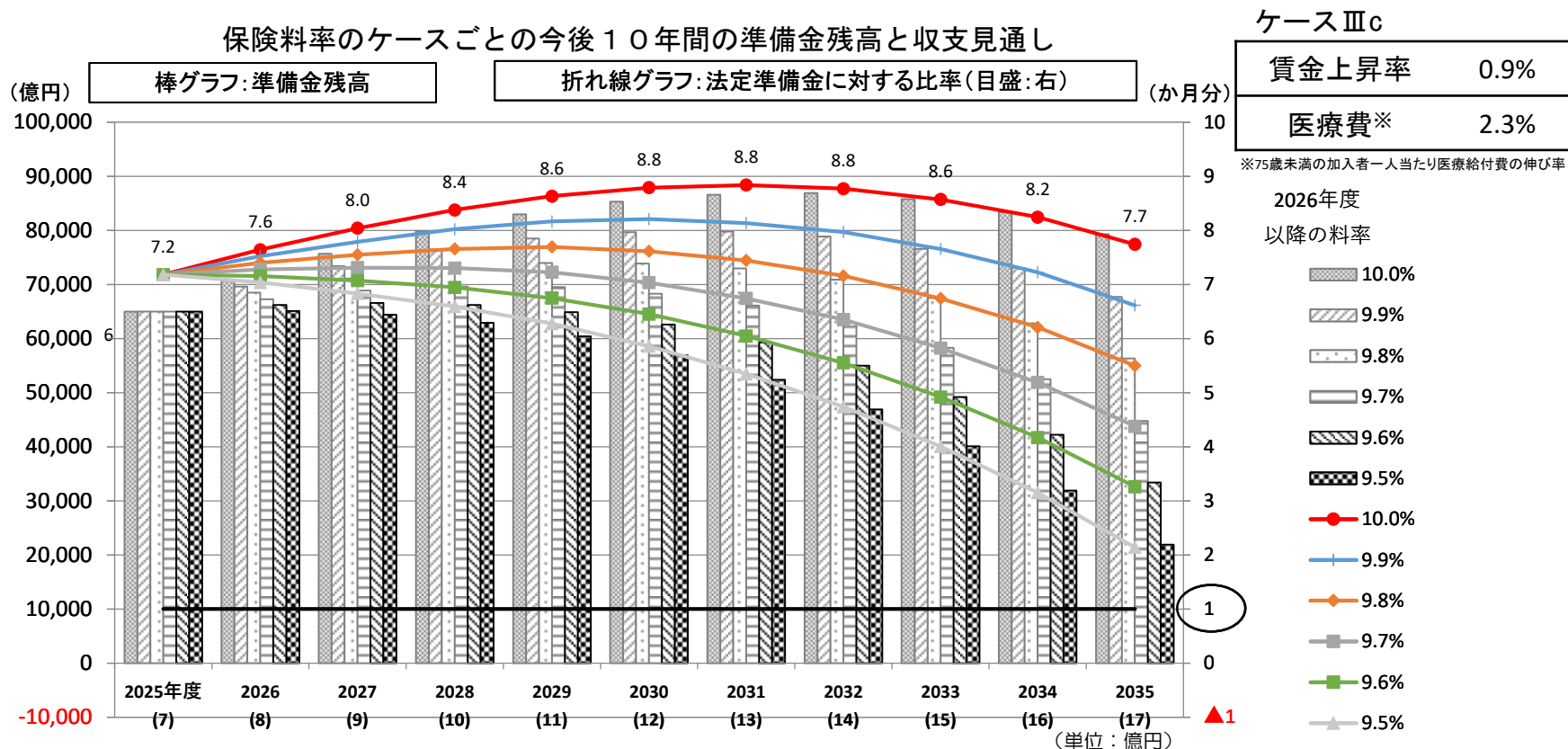
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,300	4,700	4,000	3,200	2,600	1,800	800	▲ 300	▲1,500
9.9%	4,600	4,100	3,600	2,800	2,100	1,500	600	▲ 400	▲1,400	▲2,700
9.8%	3,400	3,000	2,500	1,700	1,000	300	▲ 500	▲1,500	▲2,600	▲3,900
9.7%	2,300	1,900	1,300	500	▲ 200	▲ 900	▲1,700	▲2,700	▲3,800	▲5,000
9.6%	1,200	600	200	▲ 700	▲1,300	▲2,000	▲2,900	▲3,900	▲4,900	▲6,200
9.5%	100	▲ 500	▲ 900	▲1,800	▲2,500	▲3,200	▲4,000	▲5,000	▲6,100	▲7,300

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.9%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

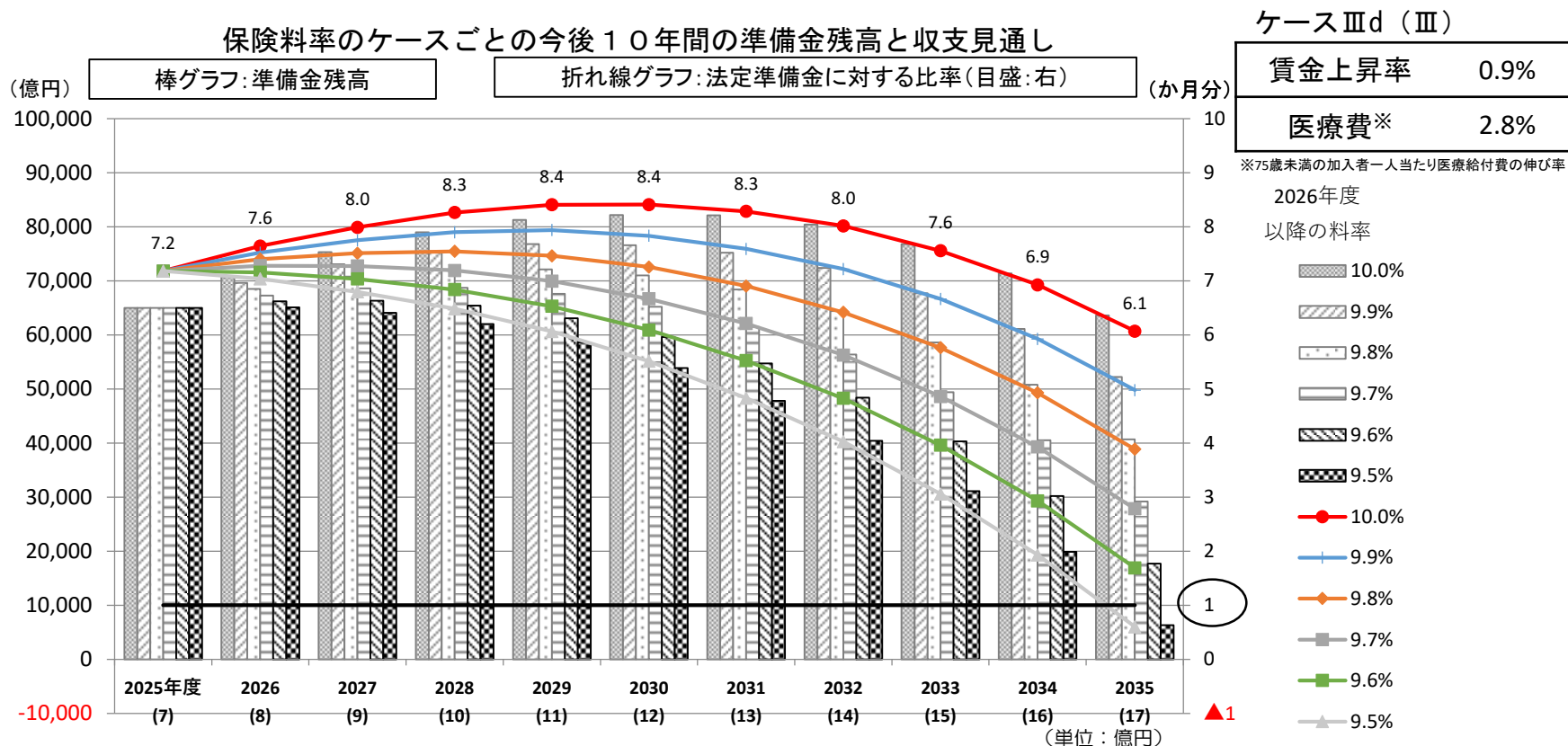
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	5,000	4,200	3,300	2,300	1,400	300	▲1,000	▲2,400	▲4,100
9.9%	4,600	3,900	3,100	2,000	1,100	200	▲ 900	▲2,200	▲3,500	▲5,300
9.8%	3,400	2,800	2,000	900	0	▲ 900	▲2,100	▲3,400	▲4,700	▲6,500
9.7%	2,300	1,500	900	▲ 200	▲1,200	▲2,100	▲3,200	▲4,500	▲5,800	▲7,700
9.6%	1,200	400	▲ 300	▲1,400	▲2,400	▲3,200	▲4,400	▲5,600	▲7,000	▲8,800
9.5%	100	▲ 700	▲1,400	▲2,500	▲3,500	▲4,400	▲5,500	▲6,800	▲8,200	▲10,000

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.9%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

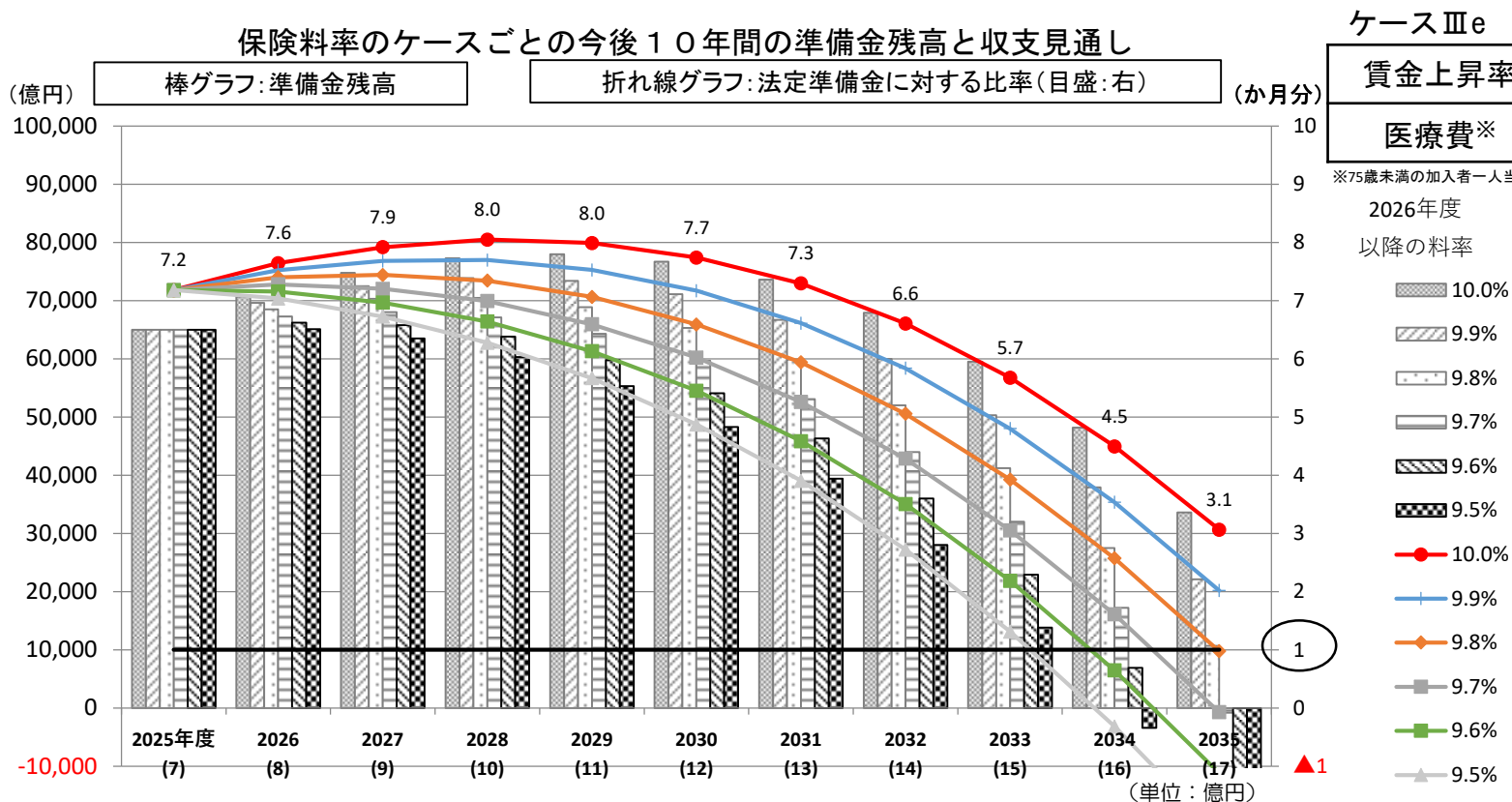
1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	4,700	3,700	2,300	1,000	▲ 200	▲1,700	▲3,400	▲5,500	▲7,700
9.9%	4,600	3,600	2,500	1,100	▲ 100	▲1,300	▲2,800	▲4,500	▲6,600	▲9,000
9.8%	3,400	2,400	1,400	0	▲1,300	▲2,500	▲3,900	▲5,800	▲7,700	▲10,100
9.7%	2,300	1,200	300	▲1,100	▲2,400	▲3,600	▲5,100	▲6,900	▲8,900	▲11,200
9.6%	1,200	100	▲ 900	▲2,200	▲3,600	▲4,700	▲6,300	▲8,100	▲10,100	▲12,400
9.5%	100	▲1,000	▲2,000	▲3,400	▲4,700	▲5,900	▲7,500	▲9,200	▲11,300	▲13,600

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.9%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



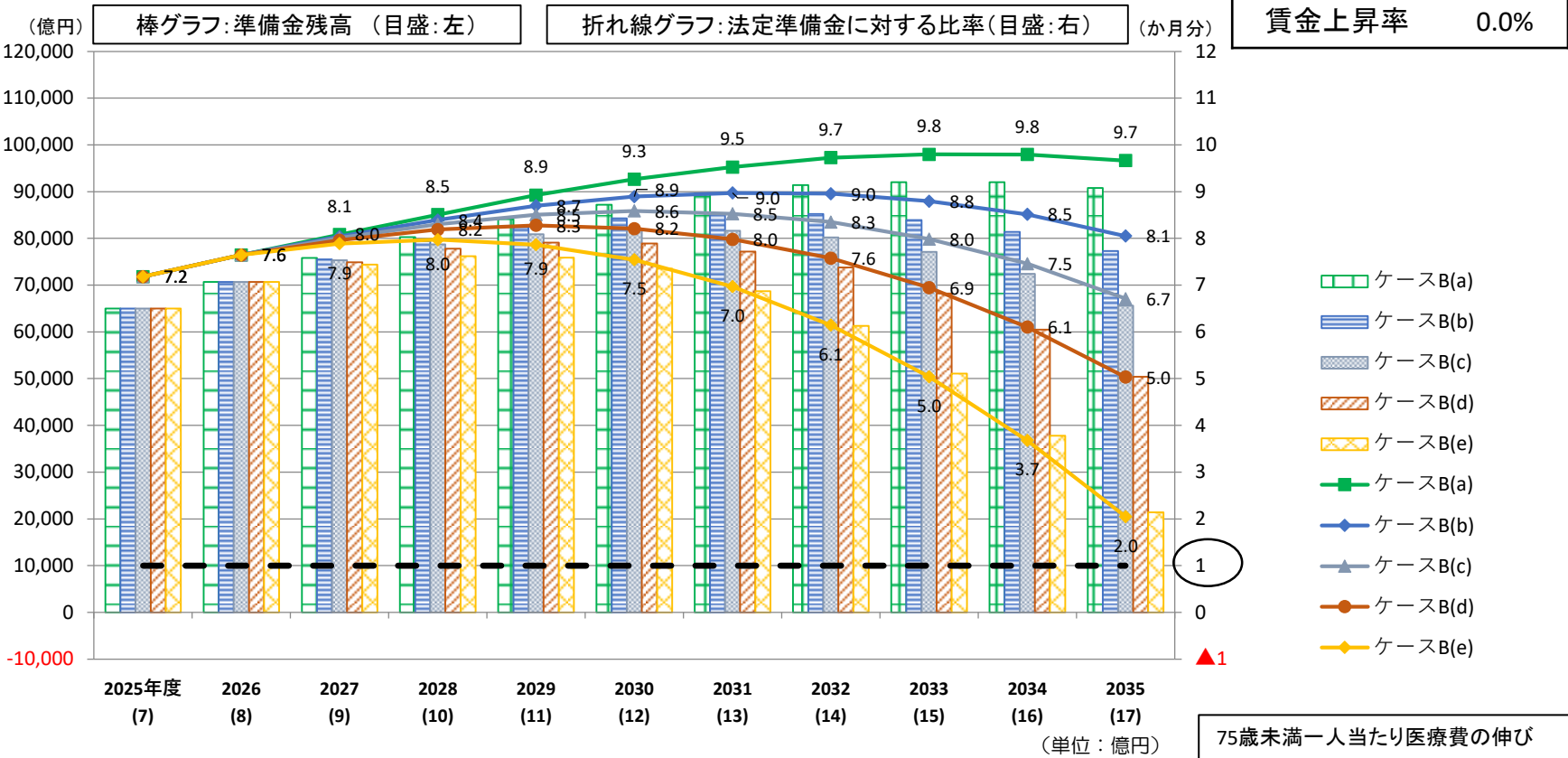
単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	4,100	2,600	700	▲1,200	▲3,100	▲5,600	▲8,400	▲11,300	▲14,600
9.9%	4,600	2,900	1,500	▲ 500	▲2,300	▲4,300	▲6,700	▲9,500	▲12,500	▲15,700
9.8%	3,400	1,800	400	▲1,600	▲3,500	▲5,400	▲7,900	▲10,700	▲13,600	▲16,900
9.7%	2,300	700	▲ 800	▲2,700	▲4,600	▲6,500	▲9,000	▲11,800	▲14,800	▲18,000
9.6%	1,200	▲ 400	▲1,900	▲3,900	▲5,800	▲7,700	▲10,300	▲13,000	▲15,900	▲19,300
9.5%	100	▲1,600	▲3,000	▲5,000	▲7,000	▲8,800	▲11,400	▲14,200	▲17,000	▲20,400

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.9%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

医療費の伸びのケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し

ケースB



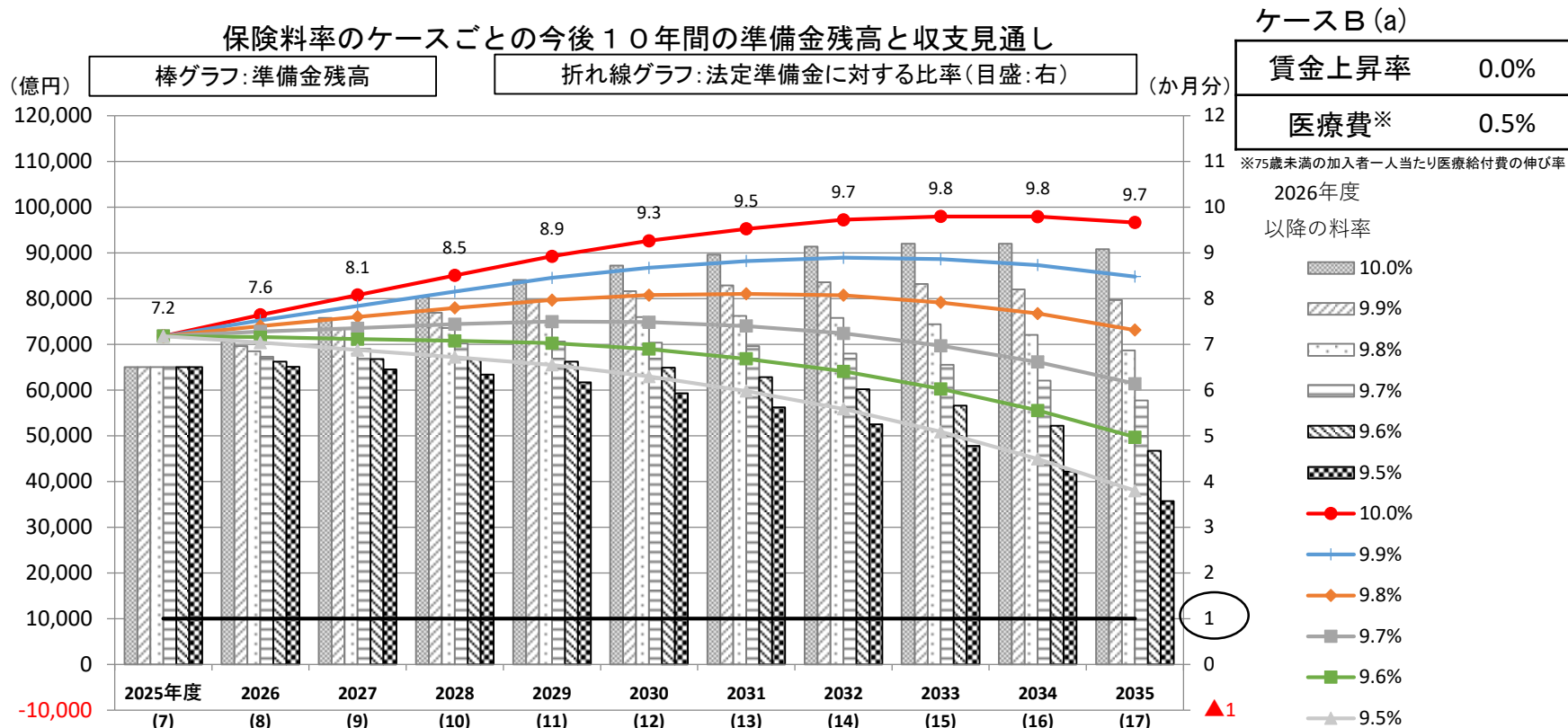
単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
ケースB(a)	5,700	5,100	4,500	3,800	3,100	2,500	1,700	900	▲ 200	▲1,200
ケースB(b)	5,700	4,800	4,000	3,000	1,900	1,100	0	▲1,200	▲2,500	▲4,100
ケースB(c)	5,700	4,600	3,500	2,200	1,000	▲ 200	▲1,400	▲3,100	▲4,800	▲6,700
ケースB(d)	5,700	4,300	2,900	1,300	▲ 200	▲1,600	▲3,400	▲5,500	▲7,700	▲10,100
ケースB(e)	5,700	3,600	1,900	▲ 300	▲2,400	▲4,700	▲7,300	▲10,300	▲13,200	▲16,400

75歳未満一人当たり医療費の伸び

- ケースB(a) : 0.5%
- ケースB(b) : 1.0%
- ケースB(c) : 1.4%
- ケースB(d) : 1.9%
- ケースB(e) : 2.8%

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.0%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



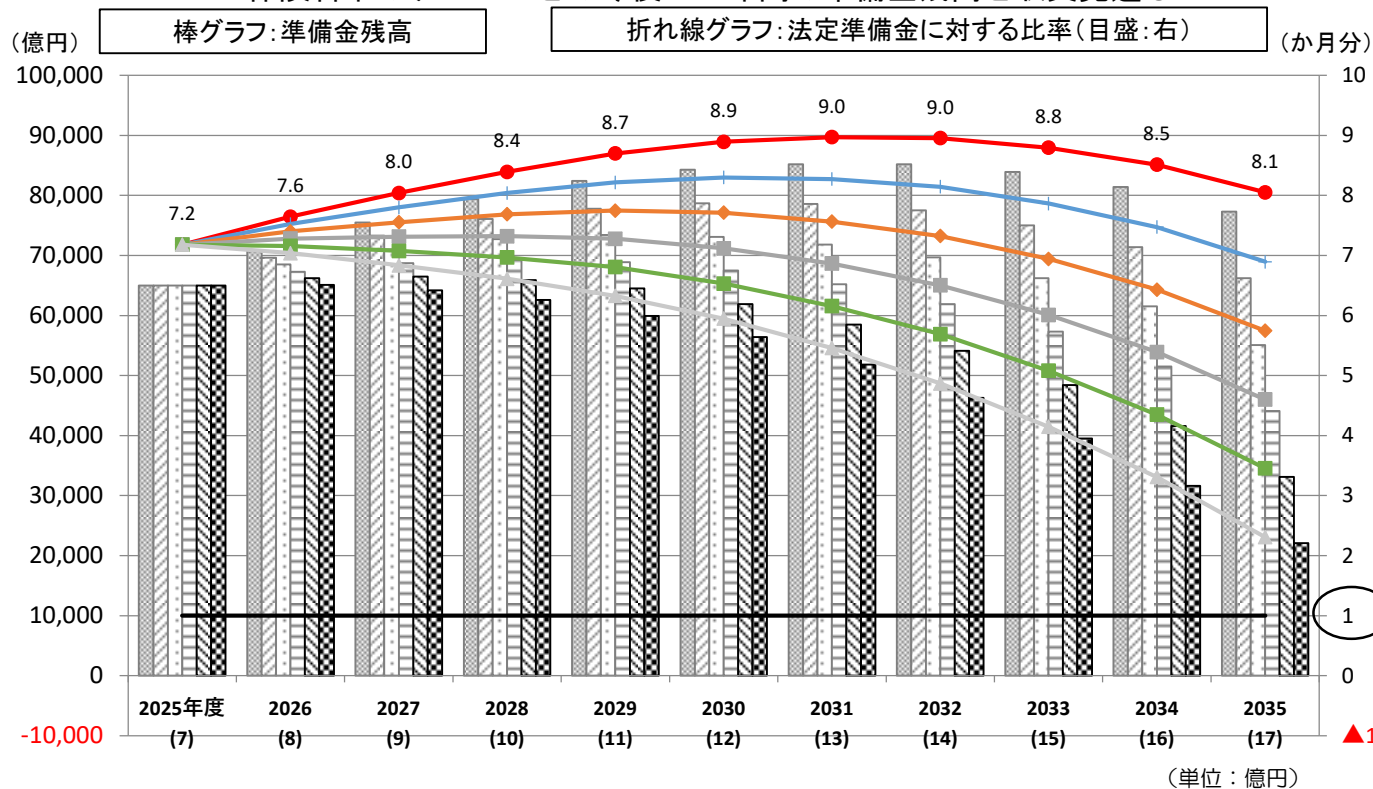
(単位: 億円)

単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	5,100	4,500	3,800	3,100	2,500	1,700	900	▲ 200	▲1,200
9.9%	4,600	4,000	3,400	2,700	2,000	1,400	600	▲ 200	▲1,200	▲2,300
9.8%	3,400	2,900	2,300	1,600	900	300	▲ 500	▲1,400	▲2,300	▲3,400
9.7%	2,300	1,800	1,200	500	▲ 200	▲ 800	▲1,500	▲2,500	▲3,300	▲4,400
9.6%	1,200	700	100	▲ 700	▲1,300	▲1,900	▲2,600	▲3,500	▲4,400	▲5,500
9.5%	100	▲ 600	▲1,000	▲1,800	▲2,400	▲2,900	▲3,700	▲4,600	▲5,500	▲6,500

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.0%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

保険料率のケースごとの今後10年間の準備金残高と収支見通し



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	4,800	4,000	3,000	1,900	1,100	0	▲1,200	▲2,500	▲4,100
9.9%	4,600	3,700	2,900	1,900	900	0	▲1,100	▲2,300	▲3,500	▲5,300
9.8%	3,400	2,600	1,800	600	▲ 200	▲1,100	▲2,200	▲3,400	▲4,700	▲6,300
9.7%	2,300	1,400	600	▲ 500	▲1,300	▲2,300	▲3,200	▲4,400	▲5,800	▲7,400
9.6%	1,200	300	▲ 500	▲1,600	▲2,400	▲3,400	▲4,400	▲5,600	▲6,800	▲8,400
9.5%	100	▲ 900	▲1,600	▲2,700	▲3,600	▲4,500	▲5,500	▲6,700	▲7,900	▲9,500

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.0%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

ケース B (b)

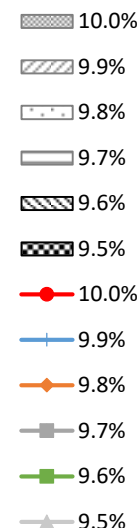
賃金上昇率 0.0%

医療費※	1.0%
------	------

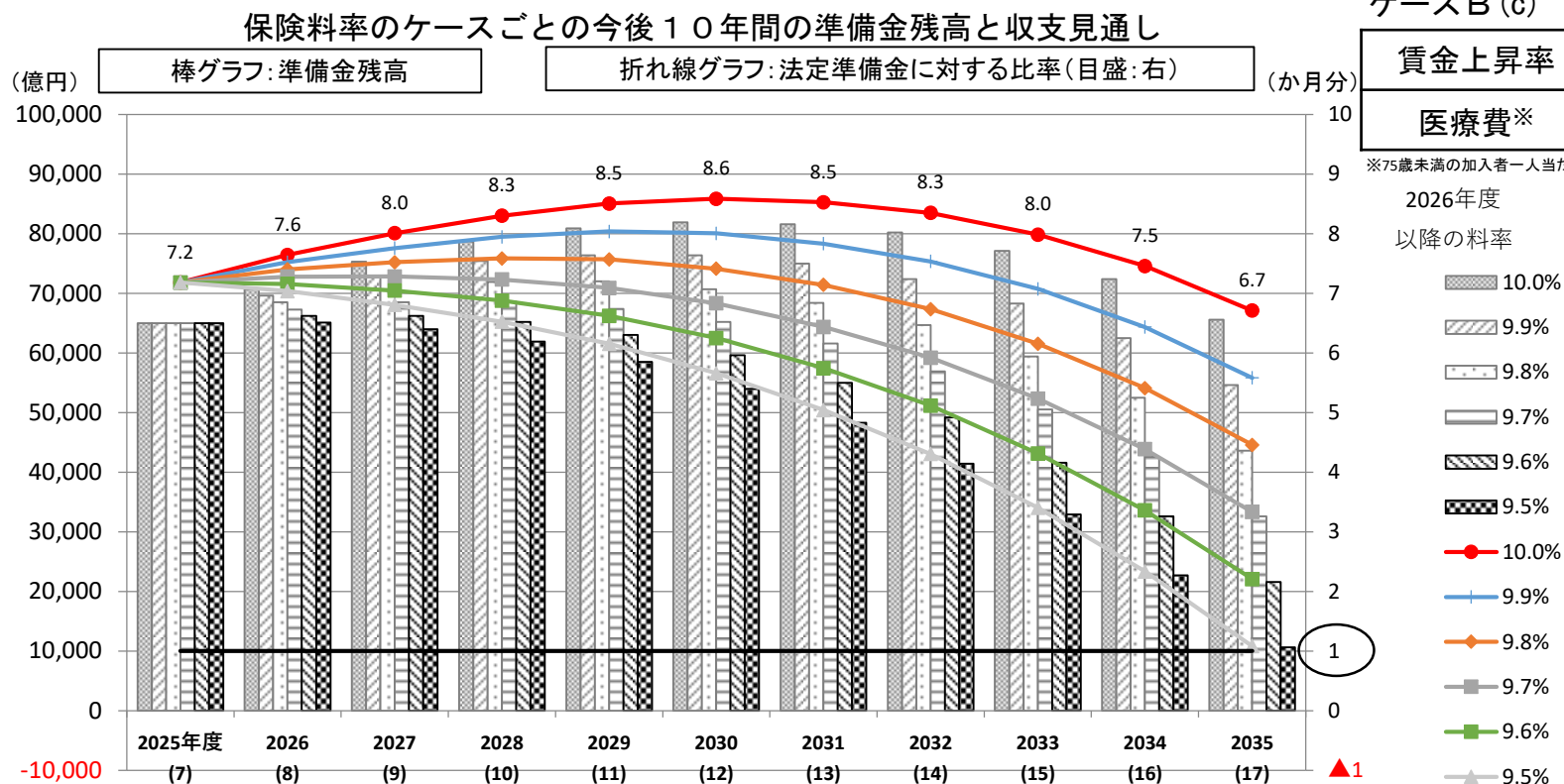
※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率

2026年度

以隆の料率



1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算

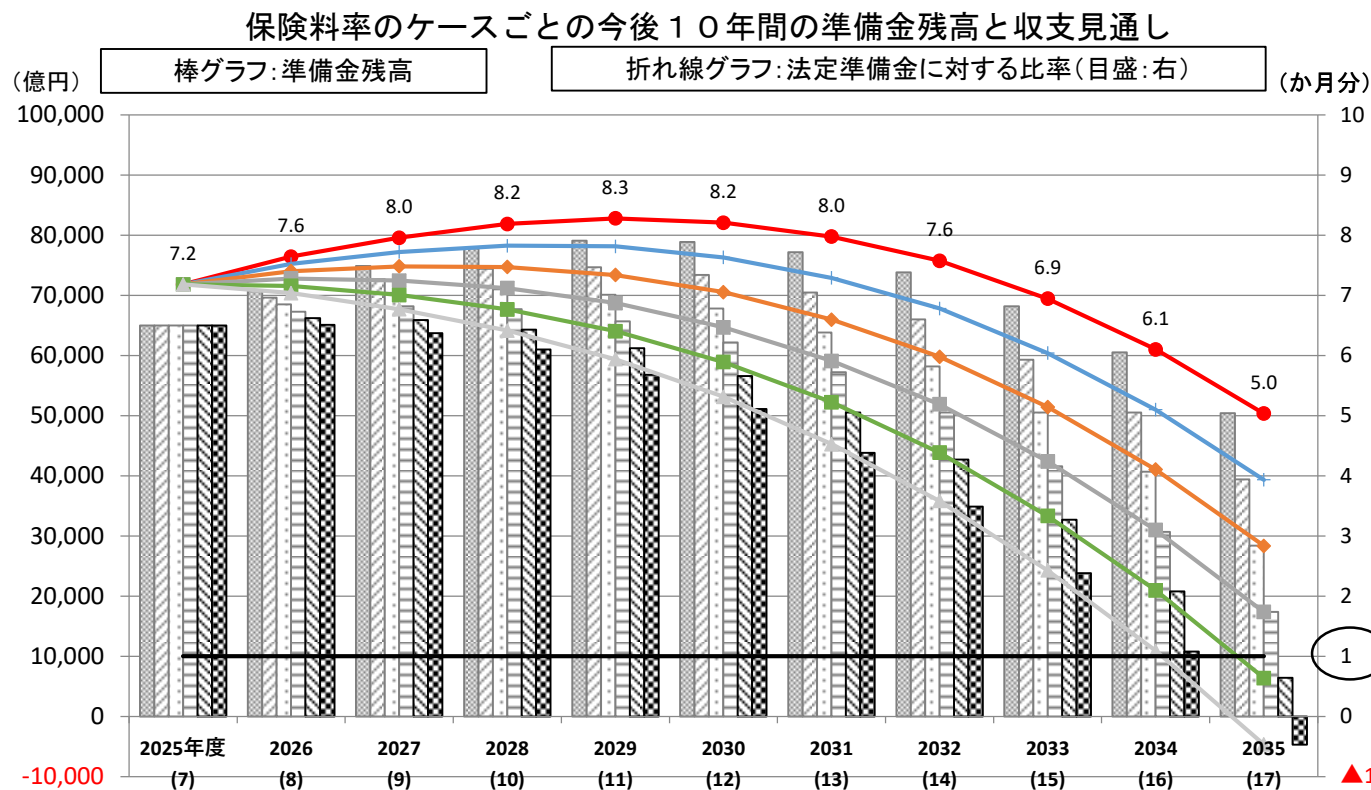


(単位: 億円)

単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
10.0%	5,700	4,600	3,500	2,200	1,000	▲ 200	▲1,400	▲3,100	▲4,800	▲6,700
9.9%	4,600	3,500	2,400	1,100	▲ 100	▲1,300	▲2,600	▲4,100	▲5,800	▲7,800
9.8%	3,400	2,300	1,300	0	▲1,200	▲2,300	▲3,700	▲5,200	▲6,900	▲8,900
9.7%	2,300	1,100	200	▲1,100	▲2,400	▲3,400	▲4,700	▲6,300	▲8,000	▲10,000
9.6%	1,200	0	▲ 900	▲2,200	▲3,400	▲4,500	▲5,800	▲7,300	▲9,100	▲11,000
9.5%	100	▲1,100	▲2,000	▲3,300	▲4,500	▲5,600	▲6,900	▲8,400	▲10,200	▲12,100

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.0%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



ケース B (d)

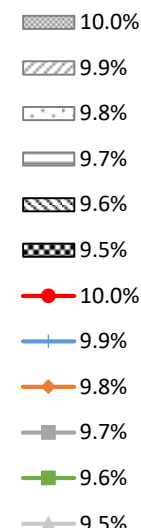
賃金上昇率 0.0%

医療費※ 1.9%

※75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率

2026年度

以降の料率

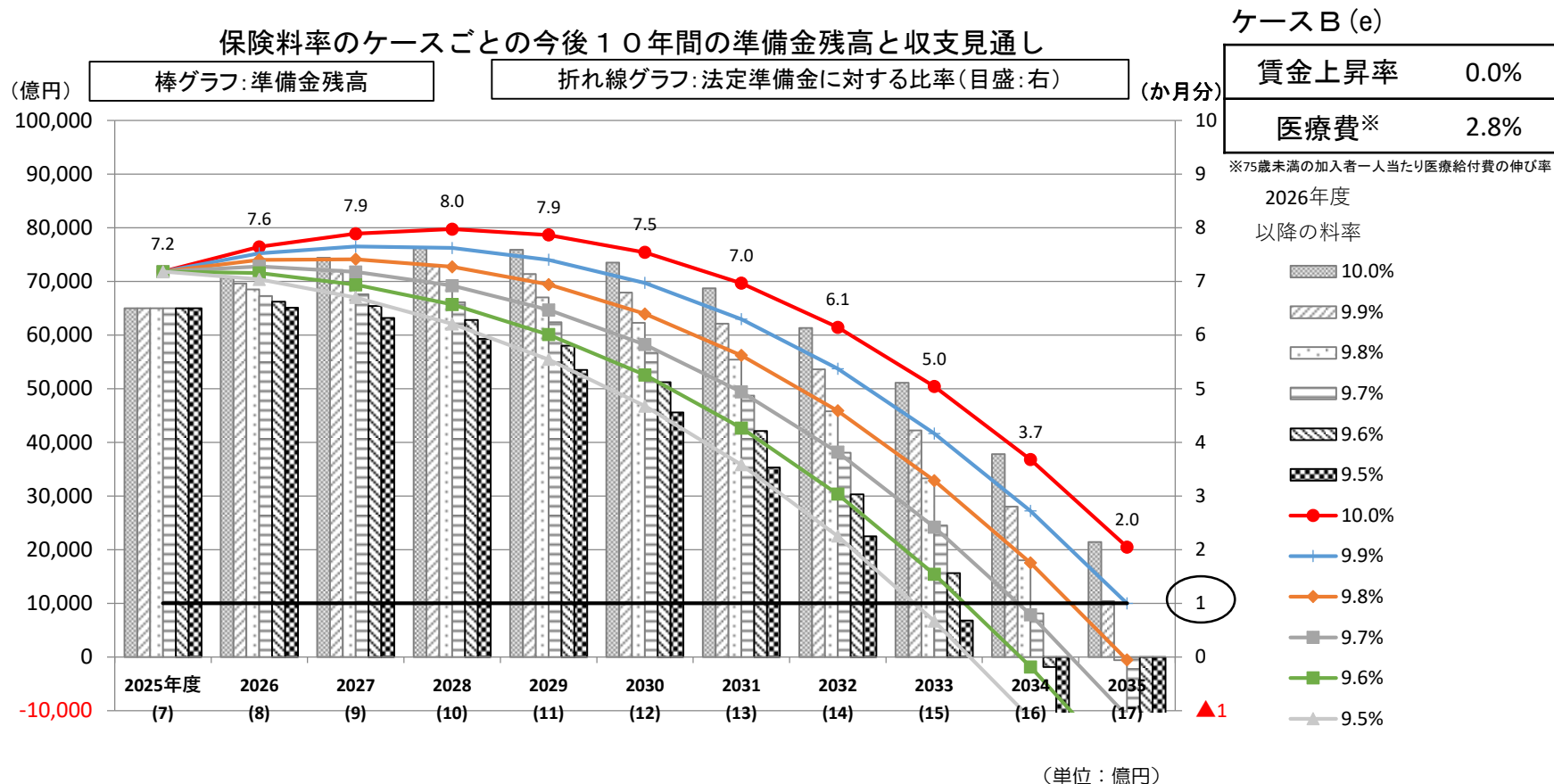


(単位: 億円)

単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	4,300	2,900	1,300	▲ 200	▲1,600	▲3,400	▲5,500	▲7,700	▲10,100
9.9%	4,600	3,100	1,800	200	▲1,300	▲2,700	▲4,500	▲6,600	▲8,800	▲11,200
9.8%	3,400	2,000	700	▲ 900	▲2,400	▲3,800	▲5,600	▲7,700	▲9,800	▲12,300
9.7%	2,300	800	▲ 400	▲2,000	▲3,500	▲4,900	▲6,700	▲8,800	▲10,900	▲13,300
9.6%	1,200	▲ 300	▲1,500	▲3,100	▲4,600	▲6,000	▲7,800	▲9,900	▲12,000	▲14,400
9.5%	100	▲1,400	▲2,600	▲4,200	▲5,700	▲7,100	▲8,900	▲11,000	▲13,100	▲15,400

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.0%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ② 幅を持った試算



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R 9)	2028 (R 10)	2029 (R 11)	2030 (R 12)	2031 (R 13)	2032 (R 14)	2033 (R 15)	2034 (R 16)	2035 (R 17)
10.0%	5,700	3,600	1,900	▲ 300	▲2,400	▲4,700	▲7,300	▲10,300	▲13,200	▲16,400
9.9%	4,600	2,500	800	▲1,400	▲3,500	▲5,800	▲8,400	▲11,300	▲14,300	▲17,600
9.8%	3,400	1,400	▲ 300	▲2,500	▲4,600	▲6,900	▲9,500	▲12,400	▲15,400	▲18,600
9.7%	2,300	300	▲1,400	▲3,600	▲5,700	▲8,000	▲10,600	▲13,500	▲16,400	▲19,700
9.6%	1,200	▲ 800	▲2,500	▲4,700	▲6,900	▲9,100	▲11,800	▲14,500	▲17,500	▲20,700
9.5%	100	▲1,900	▲3,700	▲5,800	▲7,900	▲10,100	▲12,800	▲15,600	▲18,600	▲21,800

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.0%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は各ケースごとに設定、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ③ 現状より労働参加が進む場合の「追加ケース」の試算

ケース			75歳未満一人当たり 医療給付費の伸び（％）	労働参加の違い			
				従来	労働参加 漸進ケース	労働参加 進展ケース	
			2.8％				
賃 金 上 昇 率 （ ％ ）	I	1.8	I b 医 2.8 賃 1.8 差 1.0	ケース I	ケース I + 漸進	ケース I + 進展	追加ケース I P56
	II	1.4	II c 医 2.8 賃 1.4 差 1.4	ケース II	ケース II + 漸進	ケース II + 進展	追加ケース II P57
	III	0.9	III d 医 2.8 賃 0.9 差 1.9	ケース III	ケース III + 漸進	ケース III + 進展	追加ケース III P58

医: 75歳未満一人当たり医療給付費の伸び(%)

賃: 賃金上昇率(%)

差: 「医」と「賃」の差

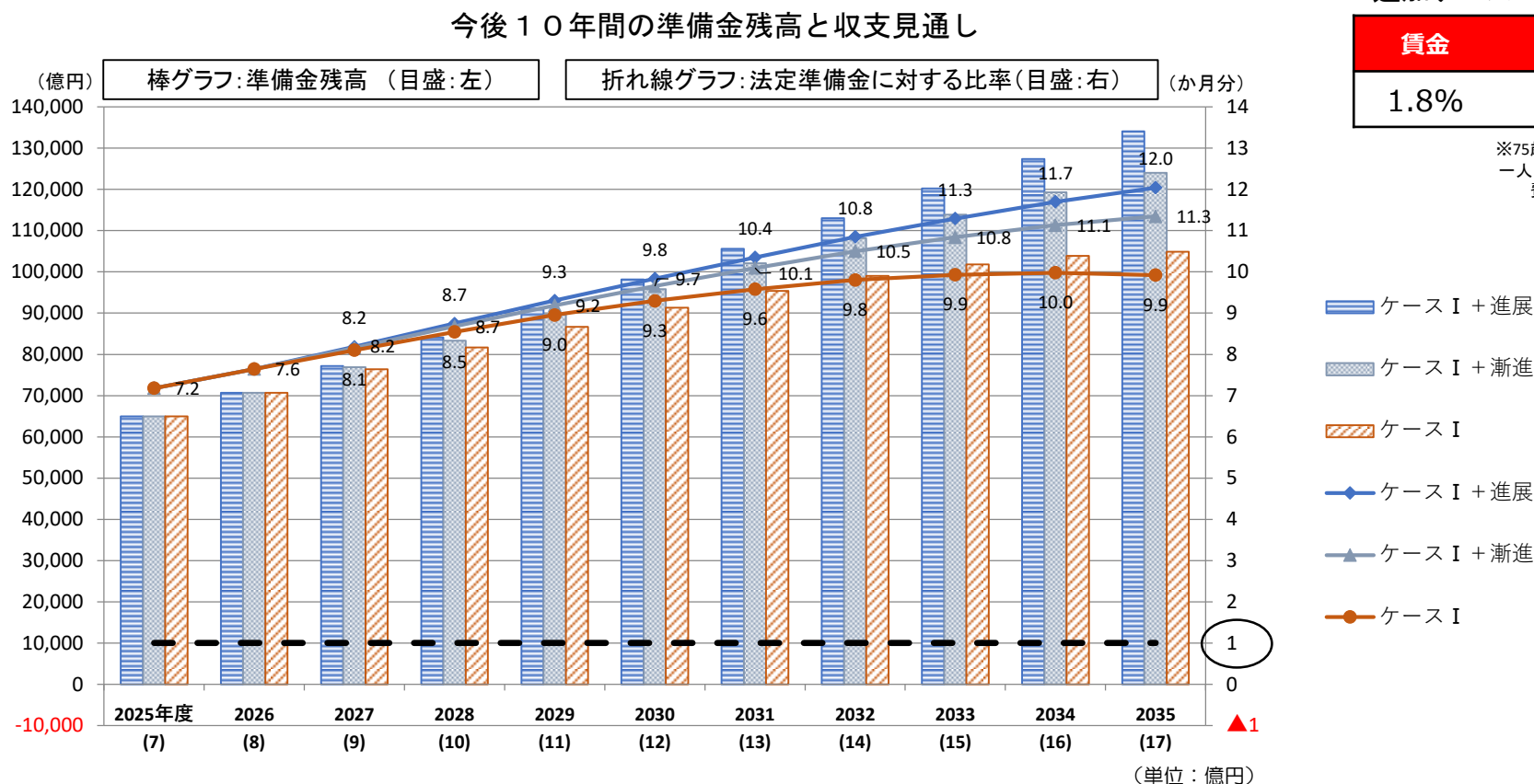
※ 追加ケースの試算にあたっては、就労促進により増加する被保険者の属性（賃金や一人当たり医療給付費の水準等）と現在の被保険者の属性が異なることが想定されるが、今回の試算では考慮していないことに留意が必要。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ③ 現状より労働参加が進む場合の「追加ケース」の試算

追加ケースⅠ

賃金	医療費
1.8%	2.8%

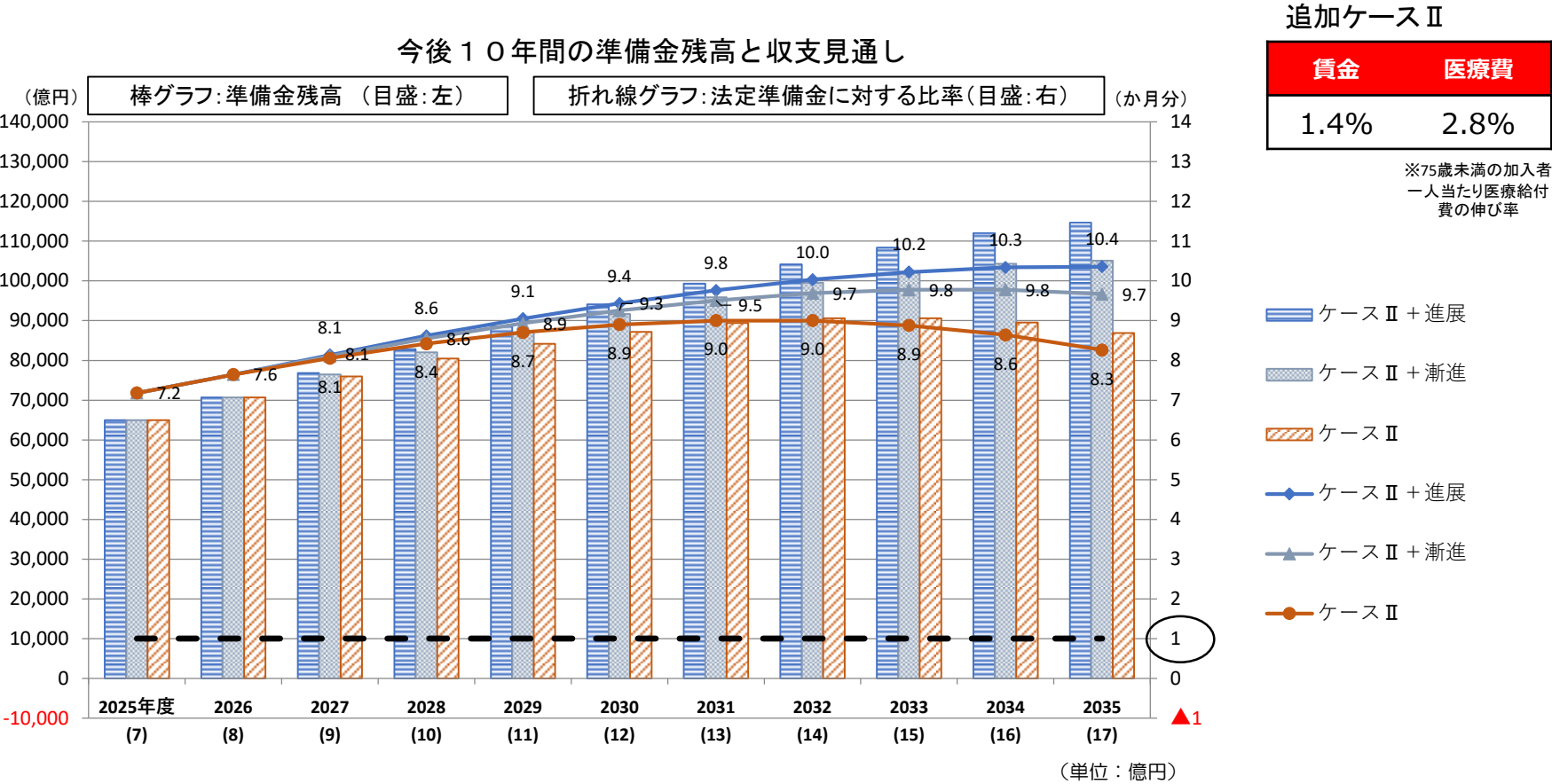
※75歳未満の加入者
一人当たり医療給付
費の伸び率



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
ケースⅠ+進展	5,700	6,500	6,900	7,000	7,100	7,400	7,400	7,300	7,100	6,800
ケースⅠ+漸進	5,700	6,200	6,400	6,300	6,200	6,300	6,100	5,800	5,400	4,800
ケースⅠ	5,700	5,700	5,500	5,000	4,500	4,200	3,600	2,900	2,100	1,000

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.8%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は2.8%、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、被保険者数は「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算(ケースⅠ)に、労働参加の前提の違いによる被保険者の見込みを上乗せした試算(「ケースⅠ+進展」、「ケースⅠ+漸進」)。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ③ 現状より労働参加が進む場合の「追加ケース」の試算

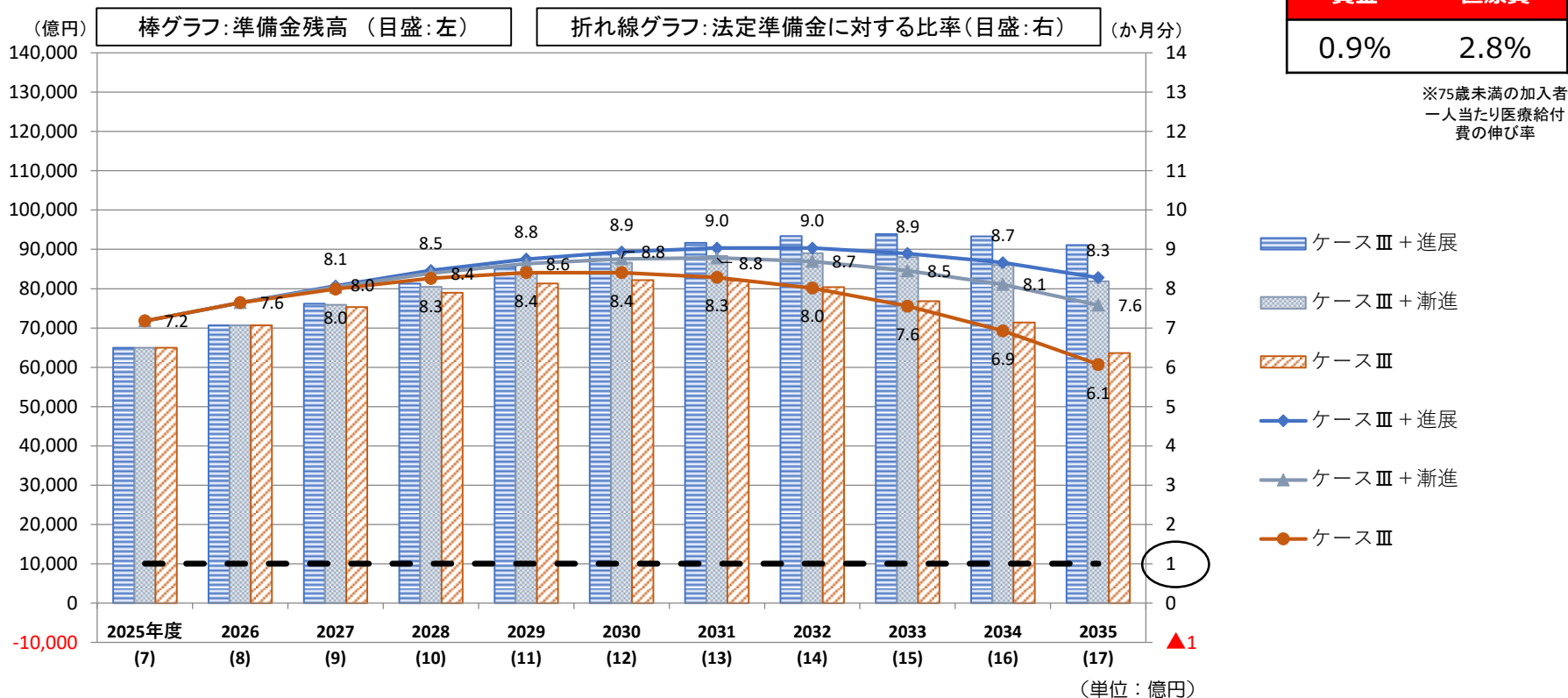


単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
ケースⅡ + 進展	5,700	6,100	6,100	5,800	5,500	5,400	4,900	4,300	3,600	2,700
ケースⅡ + 漸進	5,700	5,800	5,600	5,100	4,600	4,300	3,700	2,900	2,000	900
ケースⅡ	5,700	5,200	4,700	3,800	3,000	2,300	1,300	100	▲1,200	▲2,600

注. 2027年以降の賃金上昇率は1.4%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は2.8%、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、被保険者数は「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算(ケースⅡ)に、労働参加の前提の違いによる被保険者の見込みを上乗せした試算(「ケースⅡ+進展」、「ケースⅡ+漸進」)。

1. 今後10年間のごく粗い試算 ③ 現状より労働参加が進む場合の「追加ケース」の試算

今後10年間の準備金残高と収支見通し



単年度収支	2026年度 (令和8年度)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)
ケースⅢ+進展	5,700	5,600	5,100	4,200	3,400	2,800	1,800	600	▲ 700	▲2,100
ケースⅢ+漸進	5,700	5,300	4,600	3,500	2,600	1,700	600	▲ 700	▲2,200	▲4,000
ケースⅢ	5,700	4,700	3,700	2,300	1,000	▲ 200	▲1,700	▲3,400	▲5,500	▲7,700

注. 2027年以降の賃金上昇率は0.9%、2027年以降の75歳未満の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は2.8%、2027年以降の75歳以上の加入者一人当たり医療給付費の伸び率は0.6%、被保険者数は「日本の将来推計人口」(2023年4月 国立社会保障・人口問題研究所)出生中位(死亡中位)を前提とした試算(ケースⅢ)に、労働参加の前提の違いによる被保険者の見込みを上乗せした試算(「ケースⅢ+進展」、「ケースⅢ+漸進」)。